

月

Gessin
GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

信



ロータリーの偉人①

Courtesy of Rotary International.

7—1月号
No.1/保存版
JULY 2023

Paul Percy Harris
ロータリー創設者 ポール・ハリス

ポール・ハリスは、ロータリークラブの創設者です。彼はイリノイ州シカゴで弁護士業を営みながら、「仲間のあいだで友情を深めたい」との思いで3人の同志を募って1905年にロータリークラブを創設しました。ロータリークラブは世界中に広がり、現在では200か国以上に約140万人の会員を擁する世界最大の奉仕団体の一つとなっています。ポール・ハリスは、世界中の人々が友情と奉仕の精神を持ち、相互理解を深めることを願って、生涯を捧げました。

〈2023-2024年度 第2700地区ガバナーメッセージ〉

ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう

国際ロータリー第2700地区ガバナー

吉田 知弘 (福岡東RC)



2023-2024年度国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう

2023-24年度 テーマ講演 [2023年1月9日]

世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー *Gordon R. Mcinally*



次年度への橋を築こう

ロータリー会員として今ほど素晴らしいときではないでしょう。私たちはロータリーで素晴らしく歴史的な年度の真ただ中にいます。正直なところ、この年度を早く終わらせたいと思う人はいないでしょう。

ですから、終わらせるのではなく、新しいはじまりを作りだそうではありませんか。年度の扉を閉めるのではなく、次年度への橋を築こうではありませんか。なぜなら、川が流れているなら、それを渡る方法があればありがたいからです。

私はかつて毎日、エディンバラにある私の歯科医院に車で通勤し、フォース川にかかるいくつかの有名な橋を通りすぎるときに、その例を目にしていました。これらの橋をご存知の方もおられると思いますが、これらは見事なエンジニアリングの象徴です。

フォース鉄道橋は、1890年に開通しました。

フォース道路橋は 1964年、最近ではクイーンズ

フェリークロッシング橋が 2017年に開通しました。フォース橋の鉄道橋と道路橋を見ていつも感動するのは、これらがビジョンをもつ人たちによって建てられたということです。それは、けっして会うことのない人たちのためのビジョン、けっして知り合うことのない人たちのためのビジョン、それによって生活が改善される人たちのためのビジョンです。そのビジョンは、フォース橋の場合のように、建設から 133年経った後も、利用者たちからありがたがられています。ロータリーの私たちのビジョンが、奉仕を受ける人たちからありがたがられているように。

今、ご自分の頭の中で橋のロゴを思い浮かべ、それがテーマと関連しているだろうと思っている方がいたら、そこでその考えをやめてください。たとえ話がすべてテーマであるわけではありません。同じように、次年度に皆さんが行うすべてのことが、これから発表するテーマの推進と支援にかかわるわけではありません。

Profile

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー



エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。2016年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教区会衆派教会理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務めた。

1984年、26歳でロータリーに入会。South Queensferry (サウス・クイーンズフェリー) ロータリークラブに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー (RIBI) の会長と副会長、RIの理事と委員会メンバー (2022年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など) を務めた。

新しいロータリークラブやグループを築くために会員と協力できるのを楽しみにしており、「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞ

れに合った方法でどこでも参加できるロータリーとなること」と話す。

英国を拠点とする非営利団体「ホープ・アンド・ホーム・フォー・チルドレン」の後援者であり、同団体とRIBIとのパートナーシップを先導して、ルワンダ大虐殺によって孤児となった子どもたちを支援。開発途上国の人びとや家族、ビジネスに持続可能な人道支援を提供するGrantham Kestevenロータリークラブ (英国リンカンシャー) のイニシアチブ「Trade-Aid」も後援しているほか、国立の精神保健機関であるBipolar UKのアンバサダーを務めている。

趣味はラグビー、グルメとワイン、スコットランドの伝統的な杖づくり。

ロータリー財団は「ロータリーの奉仕を動かす燃料」であるとし、妻ヘザーさん (ロータリアン) とともにポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、ロータリー財団のベネファクター、遺贈友の会会員となっている。孫娘たち (アイビーさん、フロレンスさん) が幸せに暮らせるより良い世界をつくるために、会長として全力を捧げたいと考えている。

継続が重要

私たちは、絶妙なタイミングでリーダーシップの綱を渡されました。今は歴史的なときであり、ロータリーが世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超えた可能性への道を示す機会が訪れています。しかし、私たちの最も優れた仕事のいくつかは、ほかの人たちの継続的な取り組みをサポートすることであるかもしれません。ジョーンズ会長とほかのロータリーリーダーたちが始めたことを土台として、今後さらに大きな成果が成し遂げられるようにしていきましょう。これからの私の仕事、そしてすべてのロータリーリーダーの仕事の多くにおいては、継続が重要となります。

継続とは、以前のリーダーたちのよいアイデアを前進させることを意味します。

私たちは詩人マヤ・アンジェロウの次の言葉からインスピレーションを得るべきです。

「続けましょう／自分らしくあるために／思いやりある行いで／不親切な世界をあっと言わせるために」

① ローターアクトの地位向上

過去数年間、ローターアクトに力を与えると約束し、それを実行してきたロータリー会長たちの継続へのコミットメントを、私たちは目にしてきました。その結果は驚くべきものです。ローターアクトたちは引き続き、ロータリーで全面的なパートナーとなるだけでなく、リーダーとなることへの熱意を示すことで、私たちを勇気づけています。ロータリークラブとローターアクトクラブが互いに協力し、支えあう新しい方法を見つけ続けられるかどうかは、私たちにかかっています。

② 女児のエンパワーメント

継続のもう一つの優れた例に、女児のエンパワー



メントがあります。ジョーンズ会長は、メータ会長のプログラムを継続することでこの素晴らしい模範を示しました。この取り組みは、多くの点でロータリーが長年積み重ねてきたものであり、メータ会長がそれに名をつけて拡大させたのです。私の孫娘アイビーとフロレンスのように、世界中の少女が強く、十分な能力を身につけた女性へと成長できるよう支援するために、私はこれらの会長の仕事を引き継いでいくことを明確にしました。

③ DEIの促進

私はまた、すべての行いにおいて多様性、公平さ、インクルージョンを促進するためにロータリーが遂げてきたすべての進歩を全面的にサポートしたいと考えています。会員数は非常に重要ですが、DEIを全面的にサポートすることは、単に会員数を増やすことを意味するわけではありません。DEIの最も重要な側面は、ロータリーを、どこからであれ最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れるオープンでインクルーシブな組織にすることです。人びとがロータリーを見たとき、そこに自分自身を見ることができる必要があります。そうなることができるかどうかは、私たち次第です。

④ ポリオの根絶

継続にはほかにも二つの側面があり、それらは皆さんの活動にとって極めて重要となります。一つ目は、ポリオです。ポリオの根絶が依然としてロータリーの最優先事項であることはご存知だと思います。「ポリオのない世界」という夢を追い続け、多くのことを成し遂げてきたこの35年間で、私たちは誇りとすることができます。

根絶の実現にどれだけ近づいているか、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せを全額得るために最低5,000万ドルを集めることがいかに重要であるかを毎年繰り返し言わたら、疲れるのも無理もないと承知しています。今、私たちに必要なのは、さらなる挑戦かもしれません。現在、ポリオ根絶キャンペーンに寄付しているロータリー会員は約12人に1人に過ぎず、毎年寄付しているクラブも5分の1を下回っています。

最近、世界の主要都市でポリオが発生したことで、この恐ろしい病の根絶に再び注目が集まっています。根絶が実現した暁には、ロータリーは大きな歴史的称賛を受けるに値します。

ですから、各年度に何をすべきかではなく、それを超えて考え、できるだけ早く実現するために必要なあらゆるリソースを私たちが提供すべき時が来ています。新たな緊急感を生み出し、世界の子どもを脅かす

流行がさらに発生する前にポリオを根絶できるという希望を生み出すために、皆さんの力が必要です。ロータリーの夢を現実のものとするために、皆さんの力が必要です。

ポリオワクチンの開発者であるジョナス・ソーク博士の次の賢明な言葉に、耳を傾ける必要があります：「希望は、夢を現実にしたいと強く願う人たちの夢、創造力、そして勇気の中にあります」。この言葉は、私たちのすべての活動にとって意味があり、ロータリー行動計画のあらゆる側面に当てはまります。この行動計画は、希望を生み出し、変化に必要な知識と勇気をロータリー会員に与えるものです。これを成し遂げるには、

- 既知の成果と実証された証拠に基づいて奉仕プ

ジェクトを立案する方法について会員に話す必要があります。

- 互いに、そして私たちが奉仕するすべての人とオープンで、インクルーシブで、思いやりのある心をもって接しましょう。
- 世代や国境を超えて活動し、関係を築くためのあらゆる機会を探し求めてください。
- 世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を、進んで受け入れてください。

そのために、ロータリー行動計画の目標においてほかのロータリアンと協力していただけることを願っています。なぜなら、そうするのがリーダーシップにおける継続の最良の手本であり、ロータリーのこれまでの最良の部分を土台としてさらに素晴らしいものを生み出すことだからです。

皆さん全員に既に暗記してほしい声明

行動計画のうち、皆さん全員に既に暗記してほしいと思う部分があります。それはこのビジョン声明です：「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。行動計画を受け入れ、実行するための現実的な方法をクラブに提供することこそが、地域社会で持続可能な変化を生む最善の方法です。

ここで話の焦点を、世界と自分自身の中に持続可能な変化を生むという、ビジョン声明の二つの要素に当てたいと思います。そのために、これらのビジョンを実現させる二つの具体的な有望な方法に重点を置きたいと考えています。

一つは、平和にさらなる主眼を置くことです。ロータリーを創始し、築いてきた先人たちは、ロシアが始めた残忍な戦争に直面するウクライナの人びとのために過去 1 年間に私たちが行ってきた懸命な支援活動を、きっと誇りに思うでしょう。

過去に何度もそうしてきたように、ロータリーは歴史の呼びかけに応え、人道支援を最優先してきました。惜しみなく寄付し、仲間を一心にサポートし、ウクライナの人びとから尊敬を集めてきました。ウクライナで大勢が入会し続けていることは、入会と会員の参加促進について大切なことを示唆しています。しかし、ウクライナ人にとってもロシア人にとっても、平和が実現するまでは本当の安らぎは訪れないことは明らかです。同じことが、イエメン、アフガニスタン、シリア、そして世界のほかの数十の紛争地域にも当てはまります。

平和とは、希望が根づくための土壌です

人びとの間に新しいつながりを築き、共通点を求めて新しい機会を見つけるたびに、この土壌が耕されます。これからの 1 年間、私たちはバーチャルな国際交流を導入します。これについては、今週後半にお知らせします。

ロータリーでは、平和は受動的な夢ではなく、懸命

な活動、築かれた信頼、そしてしばしば難しい対話の結果として生まれるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。人類が立てることのできる最も勇敢な目標は、平和の追求です。ロータリーでは、すべての重点分野にわたる全活動が、希望を築く一助となり、それによって平和と償いが可能となります。

ロータリーがしてくれたことへの感謝のしるし



2006年、私はタイのバーン・タリングチャン村を訪れました。そこでは、2004年末の津波の後で、ロータリー会員が新しい家や集会場、保育所、医療施設の建設にあたっていました。そこで、ある女性が私に近寄ってきました。悲劇に直面した彼女は、やつれた様子でした。その女性は、私に美しい貝殻をくれました。

この貝殻は彼女が30年以上持ち続けていたものだと思います。数少ない所持品の一つだったこの貝殻を受け取ることを、最初はためらいました。しかし彼女は、ロータリーがしてくれたことへの感謝のしるしとして受け取ってほしいと言いつづりました。後日、私は再びその女性に会い、彼女が津波で夫、娘、息子を失ったことを知りました。津波がすべてを奪ったので

す。家族、家、生計を失い、そして何よりも、生き続ける希望と理由を失いました。しかし彼女は、地域社会を建て直すロータリーの活動のおかげで前向きな気持ちを取り戻し、希望が与えられたと言いました。

これは美しい貝殻です。私が次年度のテーマとその意味を検討していたとき、この貝殻だけでなく、存命するスコットランドの最も偉大なアーティストの一人で、Jolomo(と)しても知られるジョン・ロウリー・モリソンさんがよく使用する色にも引き付けられました。私は長年、彼の作品を愛し、収集してきました。ネクタイとスカーフの色を選んでいたり、後ろのスクリーンでご覧いただけるように、そこに世界の色を反映させ、さらに重要なこととして、次年度にロータリーが注力すべきことを反映させたいと思いました。

世界に希望を生み出そう

タイの女性との思い出とこれらの色から、私は、今私たちが何をなすべきか、どんな行動を呼びかけるべきか、テーマは何であるべきかに気づきました。そこで、2023-24年度テーマは「世界に希望を生み出そう」であることをここにお知らせします。

世界に希望を生み出そう。これが、ロータリーが世界に変化をもたらす方法です。私たちは、一つずつ新たな希望を生み出しています。このテーマはまた、自分自身の中で同様の変化を生むのを促す方法を説明するものでもあります。なぜなら、地球上の多くの人にとって、希望を失う理由は物質的な貧困だけではないからです。私たちは皆、自分たちの幸せを脅かす課題に直面しています。平和の実践に大きな勇気が必要であるのと同じように、誰かに助けを求めたり、助けを必要としていることを認めたりすることも勇気ある

行動です。

新型コロナウイルス流行の結果として、これまで以上に多くの人々が傷ついています。多くの人々が身近な人を失ったり、社会的つながりを断たれたりしています。分裂が広がり、つながる機会が失われています。最も傷ついている世代の一つが、教育や対人スキルを身につける機会が妨げられた子どもや若者です。さらに悪いことに、世界の多くの地域では、助けを求めること、特にメンタルヘルスの助けを求めることは弱さであると考えられています。しかし、真実から目をそむけることはできません。自分の弱さを認め、すべての答えを知っているわけではないと認めるのは、勇気が要ることです。

助けを求めることは勇気ある行動であり、幸せへの道を求めることは、さらに勇気が要ることです。

メンタルヘルスのトピックを重視する理由

今週の後半、私がメンタルヘルスのトピックを重視する理由をご説明します。次年度、そして願わくばそれ以降も、ロータリーの会員だけでなく地域社会の人びとのためにメンタルヘルスのシステムを改善するいくつかのステップについて話をお聞きいただきます。私は、ロータリーが会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるようになってほしいと思います。メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質

的に自分自身が助けられるのだ、と。

ほかの人を助けることで、ストレスが軽減され、気分がよくなり、私たち自身のメンタルヘルスと幸せのためにもなることが、圧倒的な証拠で示されています。その中で培われる友情は、素晴らしい連帯意識と仲間意識を育み、それ自体がメンタルヘルスと幸せに欠かせない要素となります。

助けを求めることに対する社会的な偏見をなくす

ですから、次年度の私たちの計画は、世界に平和にもたらし、紛争の影響を受けた人びとを癒すこと、そして、私たち自身の内面的な闘いと向き合うためにお互いと地域社会を支え、助けを求めることに対する社会的な偏見をなくすことです。

これらの活動すべてにおける目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変

化をもたらすことが可能となります。ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。あらゆる地域からのロータリーのリーダーである皆さんに、世界に希望を生み出すよう、心からお願い申し上げます。



スピーチの動画 <https://www.youtube.com/watch?v=2LXNvnkJydU>



ガバナー就任にあたって

2023-2024年度
第2700地区 ガバナー

吉田 知弘 (福岡東 RC)

ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう

2023-24年度ガバナーに就任しました福岡東ロータリークラブの吉田知弘と申します。現在56歳の若輩、甚だ心許ない限りではありますが、ロータリーのために精一杯を尽くす所存であります。格別の御指導、御鞭撻を賜りたく、何卒宜しくお願いいたします。

2021年6月にガバナーノミニー宣言をいただき、以来2年間、諸先輩の御指導をいただきながら、ロータリーの理解に努めつつ、着任に備えての準備を進めてまいりました。とりわけガバナーエレクトの1年間は、年度スタートに備えて重要な諸研修(GETS、国際協議会とこれに続く3大研修)が数珠つなぎに連なる期間です。目まぐるしい日々ではありましたが、西島英利直前ガバナーをはじめバスターガバナー諸兄の御指導に加え、御経験豊かなガバナー補佐、意欲溢れる地区委員会の委員長、そして、大神地区幹事率いるガバナー支援室(福岡東ロータリークラブ)の支えを得て、充実した準備と研修の期間を終えることができたものと自負しております。皆さまの御支援に心より感謝申し上げます。

4つのテストと中核的価値観

私は、2006年3月に福岡東ロータリークラブに入会し、現在まで17年余りのロータリーライフを過ごして

まいりました。知人の誘いで何気なく足を踏み入れたロータリーの世界でしたが、職業奉仕と個人奉仕(I serve)の考え方に心をわしづかみにされました。独立自尊の高い志操を称揚し、個々人がこれに応えるのがロータリーなのだと思います、感激したことを覚えております。

ここに強く共感したのは、私の職業分類(弁護士)と無関係ではないかもしれません。弁護士は、法令に精通するとともに、紛争事案において当事者の利益を代理し、適切な解決へと導くことを職務とします。依頼者の感情や期待、紛争を取り巻く利害の状況など、複数のベクトルが複雑に絡み合い、時々刻々と流動する不安定な状況の下で、事案を解決に導くには、当事者の「最善の利益」が何であるかよく考えることが欠かせません。弁護士には緩急自在の技量とともに高度の倫理性が求められます。

自分の職業をそのように自負する私にとって、会員個々人が職業倫理を高く保持してそれぞれの職業に邁進し、それによって経済社会に適度な調和がもたらされるとするロータリーの倫理観は、強く心に響くものでした。この倫理観は、ロータリーを強く特徴づけるものとして、「ロータリーの目的」や「4つのテスト」、中核的価値観の中に堅持されております。ロータリーのホームベースとして、次世代に確実に受け継ぐべきものと心得ております。

Profile

2023-2024年度 第2700地区 ガバナー

吉田 知弘 (福岡東RC)

福岡県大牟田市出身、職業分類は弁護士である。九州大学法学部で法律を学び、司法試験合格後、2000年4月に福岡県弁護士会に登録、和智法律事務所まで弁護士として勤務を開始した。その後、福岡市中央区に法律事務所を開業、弁護士2名、事務局3名のシフトで、企業の訴訟対応法務、国の訟務(訴訟業務)等を中心に、民商事全般にわたり法律事務を扱っている。

職業関連の分野では、福岡県弁護士会副会長、法テラス福岡副所長など、弁護士会関係の役職を務めたほか、約10年間にわたり西南学院大学法科大学院の教授を務め、法曹の育成にも努めてきた。現在は、福岡労働局で複数の選任弁護士を務め、行政機関からの相談に対応している。

2006年3月にロータリー(福岡東ロータリークラブ)に入会し、2020-21年度会長を務めた。ロータリーでは米山記念奨学委員会を主な活動分野とし、2015-16年度から5年にわたり委員長を務めるなど、米山奨学事業の運営に力を尽くしてきた。現在もロータリー米山記念奨学会の本部理事を務めている。奨学生との交流を大切に、歳末でも帰国できない留学生を自宅に招いて正月の書初め会を開催、恒例行事となっている。

現在56歳。妻と大学生、中学生の子どもとともに福岡市中央区に暮らす。酒をこよなく愛し、特に日本酒とワインを好んで嗜むが、飲んで乱れることは少ない。趣味は乱読。好奇心旺盛のため何事にも関心を示し、歴史や音楽、地理、民俗学、量子論、数学、江戸前の小話など、興味の分野には制限がない。ロータリーを通じて広く人と出会い、人を知って成長の機会とすることを何よりの趣味と理解している。

ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう (深い悩みを超えて)

その一方で、現在のロータリーは大きな変革期を迎えています。ダイナミックな奉仕活動が奨励され、これを通じてロータリーの魅力を高める活動が重視されています。このような考え方はロータリーの伝統的な価値観の枠組みではとらえきれず、何かしらの戸惑いを感じる方も多いことと思います。「ロータリーは深い悩みの中にある」と評することもできます。

しかし、この変革は、経済や社会環境の劇的な変化に適応してロータリーを継続するためのものであり、ロータリーの活動に新たなフェーズを開くものとして、ポジティブに評価すべきものでしょう。常に更新を重ねるアップデートとしてみれば、ネガティブな視点ばかりに囚われる必要もないはずです。

ロータリーにおいて最初で最後の目標は、クラブを活性化して常に新鮮な状態に保ち、その持続可能性を

常にキープすることにあります。そのようにして初めて、われわれが誇り高く堅持してきたロータリーの良心をクラブとともに次世代へと継承することが可能になります。

どのようにすればクラブを元気にできるか、クラブの内外で世代交代の芽を育み、次代を担うクラブリーダーを育てることができるか、これはそれぞれのクラブごとに真摯に知恵を絞る必要があります。3年に及んだコロナパンデミックが収束しつつあることを思えば、いまこそその厄災を乗り越えて、クラブを取り戻す好機でもあります。ロータリーの開放性を高めることが欠かせません。

これより一年、皆さまと心ひとつに、ロータリーを開き、ロータリーを前進させてまいりたいと思います。皆様とともに取り組み、その成果を得て、次の野崎千尋ガバナーへと着実に受け渡したく思います。一人のリレーランナーとして、精一杯を尽くします。

どうぞ宜しくお願いいたします。



ご挨拶

2023-2024年度
第2700地区 直前ガバナー

西島 英利 (小倉南 RC)

一年を振り返って

2022年7月にスタートした、2022～2023年ガバナーとしての仕事もあっという間に1年が過ぎ、終了しました。スタートした当時は、新型コロナウイルス感染症がまだまだ解消しておらず、公式訪問も途中で私の職場でもコロナが発症し、延期せざるを得ない状況となりました。

会員の皆様方には、大変な御迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。60クラブの公式訪問も11月15日に無事に終了しほっとしましたが、その後も、多くの会議が地区や全国的にも開催されており、緊張した日々を過ごしていました。ほとんどが経験したことの無い会議ばかりで、勉強になったことは事実でした。そして2023年4月21日から23日を迎え、地区大会の実行の日となりました。

地区大会には、多くの会員が北九州のソレイユホールに参集していただき、盛大な会合となりました。2023年の5月の末にはオーストラリアのメルボルンで、大規模なRIの国際大会が開催され、私も参加し

素晴らしい経験をさせていただきました。その時のことですが、私は脳梗塞による右下半身の麻痺が残っており、車椅子での参加だったのですが、メルボルンは路面電車が縦横無尽に走っており、車椅子に乗ったままでも乗車でき、車内には車椅子専用の場所がはっきりしており、乗客達も悪い顔ひとつせず、さっと避けてくれて素晴らしいひと時を過ごせました。さすが障害者への気遣いがしっかりした国だなと改めて感じた次第です。

ジェニファー・ジョーンズRI会長の講話も素晴らしく、とても充実した国際大会でした。会員の皆様も一度は国際大会への参加を考えられたらどうでしょうか。ガバナーの仕事が終わりましたが、バスターガバナーとしての仕事が始まりますが、私自身経験したことを軸として皆様方からの御指導、御協力をいただきながら、これからも2700地区のためにロータリーとしての仕事を続けていきますので、これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。1年間ありがとうございました。





就任のご挨拶

2023-2024年度
第2700地区 ガバナーエレクト

野崎 千尋 (小郡 RC)

行動する年度に向けた準備

この度、第2700地区のガバナーエレクトに就任いたしました小郡RCの野崎千尋でございます。親愛なるロータリアンの皆様へご挨拶の機会を賜りました事に感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は2020年1月に国内で初の感染者が確認された後、3年の間に8回の感染流行の波が起き、繰り返し発令された緊急事態宣言で日常生活は一変し、医療機関は流行のたびに逼迫して社会や経済に大きな打撃を与えました。皆様におかれましてはその間、ご家族や事業所職員の健康を守る不断の取り組みと制約を受けた中でも国際ロータリーの灯を煌めかさんと第2700地区と各クラブの活動を弛まず推進されたことに敬意を表します。

ロシアによるウクライナ侵攻は未だ和平への道程が見えない状況ですが、ポール・ハリスの1927年ベルギーでのRI国際大会のメッセージ「国家が持つことのできる最大の資産は、平和という資産です。それは耕地よりも豊かな鉱山よりも確かなものです」が時代を超えて世界の人々へ共感されるものと信じています。

私は「学び」の西島英利ガバナー年度から「考え・準備する」吉田知弘ガバナー年度へ

ガバナーノミーに指名されて早や1年が経ちました。この間、地区内はもとより国内でのロータリーの諸会合と研究会には出来得る限り出席し、初心に帰って勉強して参りました。

第2700地区のバスタガバナー、ガバナー、ガバ

ナーエレクト、委員長の諸先達から大所高所での薫陶を賜り、有意義な「学び」の一年であったと深く感謝を申し上げます。

ホームクラブ小郡の会員の皆様からは一丸となったご支援とご協力を戴いており、「2024-25年度の第2700地区は小郡が牽引車になろう!」との気概に溢れたクラブに所属していたことを改めて誇りに思います。

既に「地区チーム研修セミナー」「会長エレクト研修セミナー」「地区研修・協議会」等の重要な地区会合の日時・会場案を策定しており、今後は所定の手続きを経て確定すると共に2024-25年度の地区活動テーマの検討に着手するなど「行動する年度に向けた準備」を行います。皆様からの貴重な情報やご助言を頂ければ幸いです。

地区メッセージ「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」に全力を尽くす

ゴードンR、マッキナリー RI会長のテーマ「Create Hope in the World / 世界に希望を生み出そう」を受けて、吉田ガバナーは第2700地区としてのメッセージを「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」と発表され、クラブを強く瑞々しく保つにはクラブの開放性を高めることを強調されています。私は吉田ガバナーの姿勢と行動に学び、お支えし、来るべきガバナー就任に備えて参ります。吉田知弘ガバナー年度が新たな地平を切り拓く輝かしい年度になる事を祈念して、皆様へのご挨拶と致します。



就任のご挨拶

2023-2024年度
第2700地区 地区研修リーダー

安増 惇夫 (宗像 RC)

CREATE HOPE in the WORLD & “2700Dis”

ゴードン・R・マッキナリー RI会長は、「世界に希望を生み出そう」という壮大なテーマのもと、「継続とは、以前のリーダーたちの良いアイデアを前進させる事を意味します」と言われ、継続の大切さとその効果を言及の後には、「続けましょう/自分らしくあるために/思いやりある行いで/不親切な世界をアツといわせるために」と、結ばれました。

ロータリーが100周年を迎えた18年前頃から、RIは戦略計画という方針のもとに「長期計画の必要性」を強く謳い、「CLPの導入や、ロータリー財団の夢計画」さらには「RACの改革」等々への取り組みを強く進めて、RIと直結する全てのクラブが「元気なクラブ」になるように、歴代のRI会長は様々な方針を打ち出し、進めてきました。

毎年出されるRI会長の方針や、地区ガバナーの方針は、私たち会員には一見「その一貫性の有無」さえ、迷わされそうになったこともありましたが、マッキナリー会長は、RIの一貫性ある継続を言葉にされ、ロータリーのビジョン声明「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」と、行動計画の重要性を説明した後に

「希望を成し遂げるために」更なる継続が必要な4項目を提示されています。

「RIの管理役員」である吉田ガバナーは、RI会長の方針を、「管理する地区にて実践して頂くために」更に具体的に「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」とのテーマの下に「地区内クラブが取り組むべき課題」を12項目に分けて発表され、其々に「分析と具体的希望」を述べられています。

「本当に良く勉強と準備をされた、熱意溢れる2700地区の若き指導者」との評価を、ARCや種々の地域リーダーを経験してきた地区ガバナーの先輩として、敢えて言わせて頂きます。

それが、タイトルに追加した“2700Dis”に託す確信の思いです。

6月になって、急遽再登板を指名された“地区研修リーダー故に”、役職の準備不足は拭えませんが2700地区と地区内全てのクラブが取り組まれている「元気なクラブづくり」のお手伝いを精一杯務めますので、この1年間をどうぞよろしくお願い致します。



就任のご挨拶

2023-2024年度
第2700地区 地区幹事

大神 朋子 (福岡東 RC)

覚悟をもって大いに楽しみたい

この度、RI2700地区吉田ガバナー年度の地区幹事を拝命致しました、福岡東ロータリークラブの大神朋子と申します。ロータリアンとしては2006年10月に入会し約16年が経過しました。2019年にクラブ幹事、2021年にクラブ会長を務めました。地区については全くの新参者で日々勉強の日々です。至らない点多々あるかと思いますが、誠心誠意努めますのでどうぞよろしくお願い致します。吉田ガバナーエレクトは、故松田尊文パストガバナーについて福岡東ロータリークラブが輩出する2人目のガバナーです。RI2700地区では最年少での選出であり、ロータリーの未来を担うリーダーとして大いに活躍してくれるものと期待しています。

先日(原稿作成時基準です)、ようやく吉田エレクト年度の三大セミナーの最後、地区・研修協議会を終えました。ありがたいことに、今年度は、コロナ禍の影響は減少し、ようやく対面での会議を実施することができました。9月にクリオコートで実施したガバナー補佐のみなさんとの懇談会に始まり、11月のガバナー補佐会議、2月の地区チーム研修セミナー、3月のPETS、そして、今回の地区・研修協議会会議までは、怒涛の約半年間でした。一つの会議を終えるごとに、ガバナー補佐の皆様、地区役員の皆様、会員の皆様の熱い思いが伝わり、「2700地区の底力はすごい!」と感じていました。吉田ガバナーの年度メッセージは

地区の皆さんにしっかりと届いたものと思います。また、福岡東ロータリークラブのメンバーが心を一つに運営してくれていることが心に沁みました。得難い経験をさせていただいていることにただただ感謝です。

吉田エレクト年度のセミナーでは、PETSを一日半のプログラムで実施し、地区・研修協議会では資料配布を紙ベースで行わずデータで配信するとともに対面とオンラインによる部門別協議会の実施等にチャレンジしましたが、いかがだったでしょうか。準備期間が短くもう少し早期に配信できたら等、反省すべき点多々ございました。また、各クラブ事務局の皆様におかれては、初めての試みでしたから戸惑われたこともあったのではないかと思います。しかしながら、結果としてみなさまに多大なご協力をいただき実施することができました。この場を借りて深く御礼申し上げます。

この月信についても、西島年度の4月号から電子配信がなされており、吉田年度では電子配信のみとなります。この原稿がどのような形で掲載されるのか、楽しみでなりません。

いよいよ吉田ガバナー年度がスタートします。みなさまとともに、「世界に希望を生みだ」し、「ロータリーを開き、ロータリーを前進させ」るべく、覚悟を持ってこの一年を大いに楽しみたいと思います。みなさま、どうぞよろしくお願い致します。



就任のご挨拶

2023-2024年度
第2700地区 地区会計長

野口 勝義 (福岡東 RC)

4年ぶりの全開でのロータリー活動になる為、 積極的な予算編成を

この度、国際ロータリー 2700地区2023～2024年度の吉田知弘ガバナー年度の地区会計長を拝命いたしました、福岡東ロータリーの野口勝義でございます。

私の職業は、税理士でも会計士でもなく婦人服の小売店を百貨店・ショッピングモール・路面店などで65店舗ほど展開しており、今年で創業36年目になります。ロータリー歴は、福岡東ロータリークラブへは2004年に入会し20年目になり、会長・周年行事の実行委員長などを担ってまいりました。会計業務では不慣れな点はありますが、社長経験の長さから今回の指名を頂いたと考え拝命いたしました。地区組織・各種委員会の活動など、さらに勉強しながら会計長の職責を進めてまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。

2700地区吉田知弘ガバナーのメッセージ、一ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう一、のもと4年ぶりの全開でのロータリー活動になる為、各委員会からは活発な活動予定が出されましたので、繰越金の活用を含め積極的な予算編成を作成しております。

◆基本方針

1. 現状の会員数を約3100名、100名以上の増強を目指し3200名で予算を作成しております。
2. 地区資金その他賦課金の変更は、月信購読料のみ減額しております。
3. 予算書及び決算書の変更は行っておりません。
4. 地区のDX化の推進を図り、月信の電子化・各委員会のズーム会議の併用・データのクラウド化などの促進により、経費の削減に努めてまいります。

吉田ガバナー年度の奉仕事業は、4地区合同公共イメージ向上プロジェクトをメインに据え、エンドポリオの活動を中心に、護国神社にて青少年・一般市民の方たちを巻き込み、ロータリーの活動を広く知ってもらえるよう行います。地区事業対応資金も社会奉仕委員会から、「豊かな自然プロジェクト」として各クラブ及び青少年と共に活動をする予算を組んでおります。吉田ガバナー年度は新型コロナウイルスで活動が制約された分を取り戻せるよう、全てのロータリー活動を行う予定ですので、会計長としてしっかり支えて参ります、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い致します。

2023—2024年度 第1～第7グループ ガバナー補佐就任のご挨拶

第1グループ

ガバナー補佐



大江 俊良 (豊前 RC)

クラブを元気にする推進5項目

この度第1グループガバナー補佐をお引き受けいたしました大江でございます。1年間よろしくお願ひ申し上げます。

数年に渡るコロナ禍によって人との繋がりや、温もりが希薄になってまいりました。そんな中で吉田ガバナーの地区メッセージが「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」です。まさに少し閉塞感のある社会をこじ開け、さらに前進するトップリーダーとしての矜持だと感ずるしだいです。

そして、私の仕事はこのメッセージをどのようにかみ砕き咀嚼して第1グループの皆さんへお届けするか、そのことに徹した一年にしたいと思っています。6クラブの皆さんとの触れ合いを大事にし、より楽しく時々為になり感動を共有出来るよう頑張るつもりです。

さて、本年度の地区方針の要点が12項目示されておりますが、特に其の中でガバナー補佐として推進したい項目として次を上げたいと思います。

「クラブを元気にする」

- ① 充実した例会を取り戻そう
- ② クラブ課題を理解し、明確な目標を設定しよう
- ③ ロータリー賞全クラブ受賞
- ④ 会員増強の目標と達成の視点
30名未満クラブは最低1名、30名以上60名未満のクラブ最低2名増強
- ⑤ マイロータリーの登録率を向上させる

以上5項目を各クラブへお願いさせていただくつもりです。本年度皆様のご指導ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

第2グループ

ガバナー補佐



中島 伸一郎 (小倉南 RC)

意見のいえるRC

皆さんこんにちは、地区幹事からガバナー補佐になった中島です。

地区の皆さんからよく言われます、「どうして地区幹事からガバナー補佐になったのですか?」と、当然成りたくてなったわけではなく、そうってしまったのです。

幹事の時に思ったのですが、「地区から出てくる指示が各々のロータリークラブ(以下RC)に負担を掛けすぎている」とか「RIの指示に縛られすぎている」とか「各RCの自由度を拘束してしまっている」と考えられている方が多いということです。

地区の運営からすると各々のRCが良い方向に向かって進んでゆくために、したほうが良いということをお願いしている訳であり、自由を拘束しているわけではありません。良かれと思っていることを地区の考えでアプローチしているだけで、考えのベクトルが違っているだけではないのでしょうか?

各RCの自由度を重んじるなら地区やRIの指示、お願いに対して意見の言えるRCであってほしいと思います。RIや地区が何を考え、どのような方向に向かっているのか、その考え方と方向性に意見の言えるRCであってほしいと思うのです。第2グループは「意見のいえるRC」をテーマに取り組んでゆきたいと考えています。

第3グループ

ガバナー補佐



岡橋 正之 (八幡 RC)

各クラブの目標達成させる

第3グループのガバナー補佐を拝命いたしました八幡ロータリークラブの岡橋正之です。

今年度、吉田知弘ガバナーは、地区へのメッセージを「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」としており、「ロータリー賞を全クラブ受賞すること」とされております。そして、吉田ガバナーが言われている「クラブを元気にする」ために、ガバナー補佐として各クラブとのコミュニケーションを十分に図り、課題認識を共有して、ともに考え、サポートをしっかりと行って参ります。

今回、ガバナー補佐を受けることになり、ロータリークラブのことを再度考える良い機会になったと思っています。ガバナー補佐として各クラブの目標を達成させるために、まずは自分自身が勉強しながら、少しでも各クラブのお役にたつことが出来ればと考えております。第3グループの会長、幹事はじめ会員の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

第4グループ

ガバナー補佐



濱野 良彦 (福岡東南 RC)

瑞々しく活動しよう

第4グループガバナー補佐を拝命いたしました、福岡東南ロータリークラブの濱野良彦です。

本年度のスタートに当たり、吉田知弘ガバナーは、「ロータリーを開き、ロータリーを前進させる」ためのメッセージの中に、「クラブが瑞々しく活動を続けるためには」そして、「社会の変化にもかかわらず、クラブを強く瑞々しく保つためには」と、「瑞々しい」という言葉で自らのお考えを表現されたことに、私の心は痛く触発されたのです。これは、「新鮮な生き生きしている様子、また、生気に満ちている」と説明できます。

私はガバナー補佐として第4グループの会員の皆様方のために、「瑞々しく活動しよう」と心に決め、すでに就任前の昨年11月からガバナー補佐としての準備を兼ねて第4グループの10クラブの訪問を致しております。

私は「腹を括る」つまり「最悪の事態を考慮しながら、覚悟を決め」そして「瑞々しく」行動いたします。各クラブと地区との関りを密にするために皆様のご協力を心からお願い致します。

第5グループ

ガバナー補佐



竹崎 敏和 (福岡中央 RC)

会長・幹事のサポート

この度、吉田知弘ガバナー年度におきまして、第5グループガバナー補佐を仰せつかりました福岡中央ロータリークラブの竹崎敏和です。RI会長のテーマ「Create Hope In the World / 世界に希望を生み出そう」を受けて、吉田ガバナーは2700地区のメッセージを「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」とされました。

- クラブを元気にする
- ロータリークラブセントラルの活用
- 地区の会員数3,200名を必ず回復する
- インパクトある奉仕プロジェクトの計画・実行
- ポリオ根絶への取組

等々、幾つもの目標を掲げておられます。これを受け、各クラブの活動の活性化、会員増強、ポリオ根絶などにおいて、会長・幹事様方のお手伝いが出来るよう務めてまいります。

第6グループ

ガバナー補佐



金谷 永圭 (久留米東 RC)

ガバナー補佐としての役割

2023～2024年度、国際ロータリー第2700地区第6グループのガバナー補佐を仰せつかりました金谷でございます。久留米東ロータリークラブの所属で、ロータリー歴は20年です。

さて、RI会長のゴードン・R・マッキナリー氏のテーマは「世界に希望を生み出そう」です。そして、吉田ガバナーは「ロータリーを開いて、ロータリーを前進させよう。」というテーマを掲げられました。この2つのメッセージを、私のガバナー補佐としての

活動の中心に据えて、微力ではございますが、第6グループのために少しでもお役に立つ事が出来れば幸いです。

私のガバナー補佐としての役割

1. 全8クラブのロータリー賞の受賞
2. CLPの導入支援
3. ガバナーとクラブとのコミュニケーションの要になること

この3つの目標は、それ自体が最終的なゴールではなく、一番大きな目的は、クラブが持続可能な変化を生み出し、活性化され「元気なクラブになる」ことです。どうか、1年間、第6グループのすべての会友の皆様方のご指導、ご鞭撻をいただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

第7グループ

ガバナー補佐



宮地 豊 (大川 RC)

会員同士の親睦

大川RCの宮地 豊です。この度、ガバナー補佐という分不相応な大役を拝命し恐ろおののいておりますが、受けた以上精一杯務めさせていただき所存です。

さて、ご承知の通り本年5月8日を持ってコロナは感染症第5類に分類されました。規制も緩和され、大川RCでもスクール形式のテーブル配置からテーブルを囲んでの例会となりました。これで誰とも一言も話すことなく帰る会員が無くなります。退会防止、特に新会員の退会防止につながると思います。これからの一年は元来

のRCを取り戻す一年となります。

まずは親睦。会員同士の親睦があってこそ初めてRCらしい活動ができるものと思っています。1日も早く普通にマスクのない日常を取り戻し、楽しいRCライフを送りたいものです。私はRCに26年間在籍しておりますが、人を指導するほどの知識、見識は持ち合わせてはおりません。しかしながら、一緒に考えることはできます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

2023—2024年度 地区委員会 委員長 就任のご挨拶

地区研修委員会

委員長



岩崎 員久 (八幡西 RC)

地区とクラブの橋渡し役として

2023～2024年吉田知弘ガバナー年度、地区研修委員会委員長を拝命いたしました岩崎員久でございます。

一昨年度までロータリー財団委員会委員長を歴任し、委員長を離任したのもつかの間、今年度より地区研修委員会委員長という重責を担う事となりました。これまでも地区研修委員会は活動を続けてまいりましたが、吉田ガバナーのテーマ「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」をより明確に実践するにあたり、吉田ガバナー自ら人選に取り組み、私に白羽の矢が立ちました。従来の地区研修委員会も十分に

機能していましたが、より盤石を固めるためにメンバーを一新して地区各委員会委員長経験者により構成されました。

地区研修委員会は表立って活動する事はありませんが、地区とクラブを結ぶ委員会です。委員会メンバーのこれまでの実績を基に地区とクラブの橋渡し役として行動し、吉田ガバナー以降のガバナーの動向も視野に入れながら、2700地区がより一層活性化され、より良い地区になるよう活動してまいります。

地区戦略計画推進委員会

委員長



矢野 清博 (甘木 RC)

ロータリアンの願いや希望を 取り入れながら進化していきます

いよいよ7月を迎えました。ガバナー補佐、各委員長、各クラブ会長の皆様は、エレクト5大会議を通してセミナーや研修もしっかり受講されました。ガバナーの方針も皆様と共有されたことと存じます。2023-2024 吉田ガバナー年度のスタートを心よりお喜び申し上げます。

2700地区メッセージを「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」とされました。持続可能な良い変化をもたらすために何ができるかを考え実践することが重要ですと言われました。地区ビジョンに向けた優先事項を4項目上げられています。

地区戦略計画推進委員会では地区戦略計画室からの付託に添えていくのはもちろんですが重点施策と目標に向けて前進し続けていくために地区内ロータリアンの願いや希望を取り入れながら新しい委員会ですが進化していきたいと思っております。

吉田ガバナーをはじめ地区役員の皆様、ご指導ご鞭撻頂きますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



中島 渡 (柳川 RC)

リーダーシップ、奉仕、 会員組織の強化の3本を軸に

この度2700地区2023～2024年度RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）委員会委員長を務めさせていただきます柳川ロータリークラブの中島渡でございます。

RLIカリキュラムは、リーダーシップ、奉仕、会員組織の強化の3本の軸を中心に、

パートⅠ：ロータリアンとしての私

パートⅡ：私たちのクラブ

パートⅢ：私のロータリーの旅

と題しパートが進むにつれて段階的に高度化する内容となっています。各パート6セッションの合計18セッションとハードかもしれませんが。しかしながら、この3本の軸はRIが戦略計画で示している中核的価値観や、活動の優先項目に掲げられた内容と合致しており、この視点でロータリーを考え、議論することはまさに時宜に合った内容であると考えられます。

さらに、今年度から卒後コースとして1セッション：ロータリーのルーツ(Roots of Rotary)を追加し、ロータリーの基本理念とその歴史についてより深く学ぶ機会を設けます。

クラブ会長・幹事・ガバナー補佐・地区役職者・クラブ研修リーダーの皆様はRLI研修の受講が必須となっております。確かに長大なお時間を割いて頂くこととなりますが、クラブの更なる発展と皆様一人一人のロータリーライフが豊かになります様、ロータリーの「今」を知る有意義なセッションの実施に努めてまいります。



末松 孝一 (行橋 RC)

ロータリー人としての倫理観や高潔性を

2021年度より危機管理委員会委員長を拝命し、今年で就任3年目になります。昨年は念願の課題であった地区内における危機管理研修会をリアルで実施できました。今年度もクラブ幹事や地区委員長を対象に9月に開催予定です。事例を学び、事例研究を行うことは、危機を未然に防止し、万が一起きた時の対策に備える上で重要です。

また、近年はロータリーの危機管理が青少年奉仕や自然災害危機対応のみならず、ロータリー人としての倫理感や高潔性を問われるような危機管理案件が生じています。このような新たな問題にも想定できる準備や、会員に危機管理意識を啓蒙することに努め、もしロータリーにとっての危機事案が発生するようなことがあっても、迅速に最善の対応ができるように準備したいと考えています。

様々な問題対応が求められる危機管理委員会ですが、委員会のメンバーはもちろん、各クラブ幹事の皆さんと一体となって、想定される危機を予防し、危機に備えて対応していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



会員増強委員会

委員長



鈴木 公利 (荊田 RC)

インパクトある奉仕プロジェクトを通じて ロータリーの認知度・理解度の向上を

ロータリーの1番の財産はクラブの皆さんです。その財産を増やすためのクラブの会員基盤(会員規模、クラブ運営力)の向上には、よりインパクトのある奉仕プロジェクトを通して、地域社会に広くロータリーの認知度と理解度を高めることが不可欠です。私たちロータリアンが、あらゆる機会を通してより多くの人々に、ロータリーの扉を開き、多様性と公平さを兼ね備えたインクルーシブな組織であることを発信し続けることが、会員基盤の向上に繋がります。

吉田ガバナーは、今年度の重点項目に、2024年7月1日時点の「地区会員3200名」を必須の目標と掲げられております。当委員会も、今年度から新設された『クラブ運営支援委員会』とともに、各クラブの会員基盤の向上をサポートする委員会として、「元気なクラブ作り」、「クラブの活性化」をご支援して参ります。

当委員会では、7月15日リモートにて6つの地区委員会と合同で『クラブ活性化セミナー』を開催し、地区の奉仕PJ部門、広報・公共イメージ向上部門、ロータリー財団部門の各委員会から、会員基盤向上に結びつく活動についてご紹介頂きます。

また今年度も『オープンロータリー(例会)』を地区全体に展開できるよう、支援して参りますので、当委員会の活動にご理解を賜りますようお願い致します。

クラブ運営支援委員会

委員長



吉行 亮二 (小倉南 RC)

クラブに応じた親睦活動、 奉仕活動の活性化を

クラブ運営支援委員会は、皆様のクラブの「元気なクラブづくり」を支援する委員会です。吉田年度では、ガバナーのメッセージに沿って、

- ①クラブの規模に応じたCLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)の導入を支援
- ②長期計画の策定・運用・改善を支援
- ③クラブ研修リーダーを中心とした研修体制の浸透

を目指します。

「元気なクラブづくり」には、「親睦活動」「奉仕活動」の活性化が不可欠です。元気なクラブには新会員が集まりやすく、退会が減りやすいという傾向があります。これまで、2700地区では、「長期計画」「CLP」などの導入を推進してきましたが、さらに重要なのは、クラブの特性や規模に応じた「親睦活動」「奉仕活動」の活性化だと考えます。

吉田年度では、各グループに担当者を配置し、全クラブのデータを収集して、他クラブの良い事例などをクラブ卓話などで共有します。また、クラブ訪問などを通じて、クラブ運営が複数年にわたって継続的に実施できるような長期計画の策定を支援します。

会長幹事の皆様をはじめとして、クラブ運営管理に関するご相談やご質問がありましたら、お気軽にお声掛けください。どうぞよろしくお願いいたします。



峯浦 元博 (八幡 RC)

ロータリーフェローズ登録メンバーの拡大を

2023-2024年度ロータリーフェローズ2700委員会委員長を昨年度に引き続き拝名致しました八幡ロータリークラブの峯浦元博です。地区協議会の場やクラブに訪問させて頂いた際には、ロータリーフェローズ2700委員会の目的をご紹介させていただいておりますが、再度ご紹介させていただくと現在当地区において行われている青少年事業(インターアクト・ローターアクト・RYLA・国際青少年交換事業・米山奨学生事業・ロータリー財団(主に財団奨学生)事業)等に参加したメンバーが各事業終了後もロータリークラブとの関りを継続し、各種事業に参加出来るようサポートすることを

目的としています。残念ながら前期まではコロナの影響で中々事業参加を求めることが出来ませんでした但本年度は以下の事業を展開しながらその道筋を作っていきたいと思っております。

具体的には、

1. ロータリーフェローズ登録メンバーの拡大(現行100名程度のメンバーの倍増)
2. 登録メンバーへの地区・クラブオープン事業の紹介および参加呼びかけ
3. ローターアクト委員会と連携し、インターアクト卒業生の受け皿となる大学内のローターアクトクラブの開設等を行ってまいりたいと思っております。

また現在当地区に6クラブある衛星クラブについてもフェローズメンバーにクラブ紹介等を行い参加を促したいと思っております。その際はクラブの方にもお邪魔させて頂くと思っておりますのでよろしく申し上げます。せっかくロータリーの事業に関わった若者に心地よくロータリー活動を継続できるよう環境を整えていきたいと思っておりますので、今後ともフェローズの活動にご理解・ご協力をお願いいたします。



大賀 茂功 (大牟田 RC)

正しいロータリーに関する情報を 会員の皆さまに発信していく

2023~2024年度、地区ロータリー情報委員会委員長を務めます大賀でございます。今年度は全グループからの出向による15名の委員構成で活動していきます。

ロータリー情報委員会の役割は、正しいロータリーに関する情報を会員の皆さまに発信していくことにあります。そのためにロータリーの歴史、目的、活動について理解を深めていく継続的な学習が必要です。正しい情報を入手する手段として、My Rotary、手続要覧、ロータリー章典、ロータリー情報ハンドブック(ロータリー情報研究会出版)、ロータリー文庫、「ロータリーの心と原点」(廣畑富雄名誉顧問著)、「ロータリーの理想と友愛」読本(富田英壽前カウンセラー編著)、ウェブサイト「源流の会」を参考にしています。

11月18日(土)に研修会を福岡ガーデンパレスにて開催します。また審議会対応委員会が地区で設立されました。規定審議会と決議審議会に関する手続きを円滑に行うための情報を発信していきます。今年度もロータリー情報委員会をよろしく願い申し上げます。

広報・公共イメージ委員会

委員長



細川 忠広 (小倉中央 RC)

出来る事をひた向きに一生懸命に

今年度より第2700地区広報・公共イメージ委員会の委員長を拝命しました細川忠広と申します。第2グループ小倉中央ロータリークラブより出向いたします。1年目の委員長という事で失礼な言動や行動があるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

私が地区委員長という大役を受ける事が出来たのは、間違いなく地区委員会メンバーの協力や所属クラブの皆様のお支えがあったからだと思います。そして何より田村志朗という年下でありながら尊敬する方との出会いです。田村委員長と出会わなければRCの魅力を感じる事ができないままフェードアウトしていただろうと思います。

田村委員長のやってきた功績があまりにも大きく、比較される事が不安で仕方ありませんが、ボクの出来る事をひた向きに一生懸命に取り組んで行く事だけに集中して、何年後かに「細川ってやつもそこそこがんばってたよな～」って言ってもらえるように、頑張って参りますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

DX推進委員会

委員長



田村 志朗 (福岡東 RC)

DX化を推進しダイナミックな変革を

DX (Digital Transformation/デジタルトランスフォーメーション) とは、進化したIT技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革させるという概念のことです。2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「5類感染症」となり、法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、自主的な取組をベースとした対応に変わりました。しかしながら、世界中の多くの企業が未だに働き方やビジネスモデルの見直しを推進し続けています。

当地区におけるDX推進委員会の目的と役割としては、各ロータリークラブが外部環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、会員や社会(国内、国際社会)のニーズ及び課題を基に、奉仕活動のあり方・やり方、組織、プロセス、クラブの文化・風土をダイナミックに変革していくことにあります。

社会の急速な変化に柔軟に対応するためには、既存のシステムに固執せずDX推進に取り組み、奉仕活動分野における競争力の強化に努める必要があるのかもしれない。

1年間、精一杯努めて参りますので、何卒よろしくお願い致します。



白川 勇一 (老岐 RC)

国際大会ならではの貴重な体験と友情を是非

国際奉仕委員長3期目となりました。

新型コロナウイルスの影響により、海外への支援活動が行えない状況が続きましたが、感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザと同じ「5類」へ引き下げられ、少しずつコロナ禍前に戻ると期待されています。

引き続きグループ別会議を行い、ご依頼があれば卓話に伺わせていただき、各クラブの奉仕活動に役立つよう、地区補助金やグローバル補助金を使用しているプロジェクトの推進と支援を行いたいと思います。

2024年シンガポール、2025年カルガリー、2026年台北、2027年ホノルルと、国際大会が色々な都市で開催されます。開催都市の醍醐味を味わい、仲間とのつながりを深め、視野を広げながら、一生の思い出と末永い友情をつくることのできる国際大会。是非、ご一緒に参加してみませんか。

国際奉仕は、国際理解、親善、積極的平和を推進するために、会員が行う活動から成るものです。吉田ガバナー、ガバナー補佐、カウンセラー、2700地区会員の皆様と一緒に国際奉仕活動を行って参りたいと思っておりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



神尾 康生 (八幡西 RC)

職業奉仕概念の理解と実践に 少しでも貢献したい

今年度から職業奉仕委員会の委員長に就任いたしました。職業奉仕委員会の地区委員になるまでは職業奉仕について学ぶ機会もありませんでした。地区委員として参加した初年度、委員会中からその後の懇親会中まで地区委員の諸先輩方の真面目で終わることのない職業奉仕・ロータリー議論に触れ、ロータリークラブの理解が深まったのはもちろんのこと、その真摯な態度に感銘を受けました。今では、ロータリーから職業奉仕がなくなるとそこには何が残るのか？とまで思うようになりました。

これは少し言い過ぎたかもしれませんが、職業を有し、その職業が生活の中心にあるであろうロータリアンにとって、他のロータリアンとの接触を自らの職業に活かし、また、自らの職業を奉仕の機会に活かしていくこと、顧みることは大変有益な機会かと思えます。縁あってロータリークラブに所属している皆様の、ロータリークラブの長い歴史の中で変化しつつも大切にされてきた職業奉仕概念の理解と実践に少しでも貢献できれば幸甚です。

社会奉仕委員会

委員長



熊手 幹彦 (福岡東南 RC)

環境がテーマの「豊かな自然プロジェクト」を

新型コロナウイルス感染症もほぼ収束に向かっているように思います。各クラブでも活動が再開されコロナ前のように今からは活発になってくるのではと予想されます。

地区の社会奉仕委員会としては、各クラブが長期的な視点に立って地域の価値ある問題点を上げ、クラブ内でコンセンサスを取り、地域がより良くなる持続的な奉仕活動を実践できるよう、積極的なサポート活動を行っていきます。

具体的な活動としては、前年度までは「ロータリー奉仕デー」の活動を支援してきましたが、今年度は各クラブに環境をテーマに「豊かな自然プロジェクト」を提案し、補助金を創設し支援していきたいと考えています。

また、ロータリー財団補助金を活用できるノウハウをグループ毎の社会奉仕委員長会議において各クラブへ広めることや、社会奉仕の理解を広めるために要請のあるクラブ例会を訪問して「出前卓話」も提供します。

1年間よろしく申し上げます。

青少年奉仕委員会

委員長



山本 啓之 (若松中央 RC)

次代を担う若者を育てる

前年度に引き続き今年度も青少年奉仕委員長を拝命しました、若松中央ロータリークラブの山本です。

新型コロナウイルスの影響も小さくなり、青少年奉仕各委員会も昨年度より少しずつ活動が再開され、ほぼコロナ禍前と同様の活動が出来るようになりました。今年度は『ローターアクト委員会』を中心に『インターアクト委員会』『RYLA 青少年育成委員会』『国際青少年交換委員会』とのさらなる交流を深め4委員会合同の活動が出来るよう進めてまいります。地区の各部門とも連携を図り、色々な活動に協力・支援していきたいと考えています。

青少年奉仕には、時間と労力が多くかかります。また、成果を感じるのは随分先になるかもしれません。しかしながら我々ロータリーに次代を担う若者を育てることは欠かすことのできないプログラムです。ハラスメント等のリスクも少なくないでしょう。そこで、今年度は各クラブの青少年プログラムに関わる会員に【青少年奉仕ボランティア誓約書】の取得を促してまいりたいと思います。

1年間宜しく申し上げます。

※青少年奉仕ボランティア誓約書は、地区のホームページ→

各種資料ダウンロード→危機管理部門からダウンロードできます。



八島 英孝 (福岡南 RC)

再びインターアクト活動に専念

インターアクトクラブ活動の目的は、『社会奉仕と国際奉仕を通じて行動し、リーダーシップを養い、世界平和と文化理解を促進する世界的視野を得る』と定款にあります。

第2700地区内に32校あるインターアクトクラブは、この3年間のコロナ禍により、活動の大半を制限されてきました。それまで校外活動を多く行ってきたアクターたちは校内での清掃やキャップ集めなどしか行えず、アクティビティが大幅に低下した3年間でした。

漸くコロナ禍が明けた今年は、地区委員会として、彼らが再びインターアクト活動に専念できるよう、学校やアクター達に関わり、活動をバックアップしたいと考えています。また、提唱されたロータリークラブと提唱校のコミュニケーションも、より深いものになるようサポートしたいと考えています。

来春には、2泊3日での高野山研修も計画中です。青少年奉仕の理念に基づいた委員会活動を行ないますので、よろしくお祈りします。



川崎 和子 (久留米北 RC)

テーマは多様性社会との関わり方

このたび2年目のRYLA委員長を拝命しました久留米北ロータリークラブ所属の川崎和子と申します。

さて、RYLAとは、Rotary Youth Leadership Awardsの頭文字で、「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と訳されています。つまり、地域における将来のリーダーを養成することを目的としています。

2700地区のRYLA委員会は、1980年にスタートした地区RYLAセミナーのバトン脈々と繋いで現在に至ってまいりました。

現在のRIの動向をみると、危機管理への対応を厳しくする方向で制度改革を進めておりますが、RYLAの場合は、危機管理の一環として保険加入をしております。そして、プログラムを実施するに当たっては、今まで以上に詳細な計画を立て、細心の注意を払って参ります。特に、今年度においては全国RYLA研究会に委員全員が参加して

研修を受け、「人を育てる」RYLAセミナーの原点を学んで参りたいと思っております。

今年度のRYLAセミナーにおいては、多様性社会との関わり方をテーマに掲げ、次世代のリーダーが考えるべき課題について議論を深める内容を予定しております。このセミナーにおきましては、受講生同士が意見交換できる場を多く確保したいとの狙いから、グループワーク中心のプログラムとすることを予定しております。

前年度までに得られた知見をもとに、障がい者やジェンダーといったこれからの社会においてリーダーとして認識しておくべき必要不可欠なテーマについて議論する予定です。

このセミナーに参加していただくことで異業種に携わる若者同士が触れ合い、様々な体験を通してリーダーシップを涵養できるような内容にすべく、委員会のメンバー全員で活動して参ります。

また、ロータリアンの皆様方におかれましては、是非とも来年開催されるRYLAセミナーにご登録いただき、当地区の若者が生き生きと活動する様子をご高覧いただけますと幸いです。どうか将来のリーダー養成のためご協力をお願いいたします。

ローターアクト委員会

委員長



青屋 信作 (福岡東 RC)

ローターアクトの組織運営の見直し

2023-2024年度ローターアクト委員長を仰せつかりました福岡東ロータリークラブの青屋信作と申します。

当年度においては、クラブ数減少の中、ローターアクトの組織運営の見直しを重点項目として取り組んでいきたいと考えております。様々な状況に対応しながら、新たな素晴らしい動きが生まれるよう努めてまいります。更にはローターアクトクラブの築いた成果をより一層発展させるために、各クラブの会員同士が協力し、共に助け合いながら、クラブのため、地域のため、社会に必要とされる新たな奉仕活動を実行すること、そして世界中の平和のためにローターアクトとして何かできることを考え、活動します。

皆様には心温まる支援を永年継続していただいております。ここにお礼を申し上げます。

今後も更なるご協力を何卒よろしくお願い致します。

国際青少年交換委員会

委員長



大島 弘三 (鳥栖 RC)

国際相互理解、平和の推進

日頃よりロータリー青少年交換プログラムに対しご理解とご援助を賜り誠にありがとうございます。

このプログラムは参加する高校生はもとよりこの事業に携わるすべての方々が異文化に接する機会を得ることで国際相互理解、平和の推進を目的とする国際ロータリー公式プログラムの一つです。

もともとロータリアンの子弟を対象とした子育てプログラムとしてスタートした青少年交換ですが、このプログラムに携わることで、我々も一緒に学ばせていただいていると感じているところです。

派遣受入れはそれぞれ1人ずつですがホストファミリーやクラブ関係者、学校のクラスメイトや地域の皆様にもその波及効果は大きくロータリークラブの公共イメージアップにも繋がるものと思います。

今月は2022-23年度派遣及び来日交換学生の帰国となります。また随時2023-24年度の派遣10名が旅立ち、来月18日以降には10名が来日の予定です。

現在、2024年夏に派遣する交換学生の応募受付を開始しています。[※]

多くのクラブにスポンサー(ホスト)クラブとしてご参加いただきますと幸いです。

引続き子供たちの健康と安全を第一にROTEXの協力とホストファミリー、学校関係者、ホストクラブ、地域の皆様と連携し委員会メンバーと力を合わせ、取り組んで参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

※ 詳しくは2700地区委員会HPをご確認ください。



中村 光 (宗像 RC)

2700地区の寄付目標

2022-2023 年度より地区ロータリー財団委員会委員長を拝命いたしました、宗像ロータリークラブ所属 中村 光と申します。今年度は地区ロータリー財団委員長2年目となります。地区のロータリー財団の発展や地区クラブの財団事業サポートなど皆様のご期待に応えられる様、尽力して参ります。まだ至らぬ点もあるかと存じますが、どうぞよろしく願いいたします。

日頃よりロータリー財団活動にご理解いただき誠にありがとうございます。

皆様からのご寄付が、ポリオ撲滅をはじめ世界中で役立っております。自クラブで補助金申請することにより奉仕プロジェクト実施を資金面で補助することもできますのでお役立てください。詳しくは年2回地区財団セミナーを開催しご説明させていただいておりますのでご参加をお願いいたします。

2700 地区の寄付目標は 年次基金 150ドル/人 ポリオ 30ドル/人 合計 180ドル/人、ポールハリスソサエティ (PHS) 推進(会員数 10%) でございます。ロータリー財団の意義・趣旨をご理解いただき、引き続きご協力をお願いいたします。



吉田 廣幸 (直方 RC)

奨学生は日本と世界の懸け橋

いよいよ2023-2024 年度吉田知弘ガバナー年度がスタートしました。

今期から地区米山記念奨学委員会委員長を拝命いたしました直方 RC 所属の吉田廣幸と申します。地区委員4年、副委員長を3年勤めまして、今期で8年目となります。何卒よろしく願い申し上げます。また、地区米山記念奨学委員会では、島信英(久留米東 RC) 前委員長がコロナ禍の中、大変地区運営が難しい中を3年間米山地区委員長として地区委員会のかじ取り役を担っていただきました。そのご功績に対し心から感謝申し上げます。

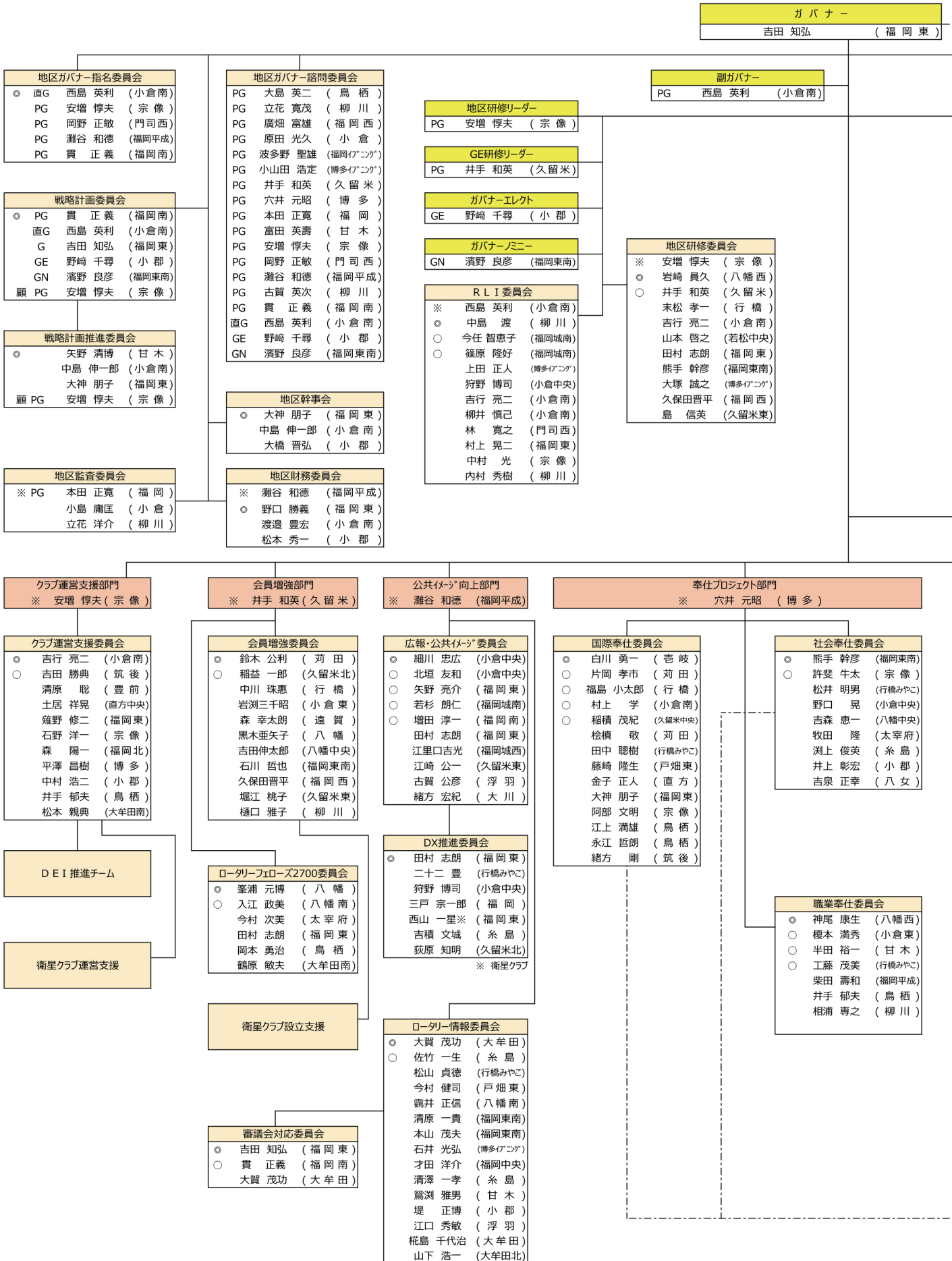
さて、米山記念奨学事業は、1952年東京 RC が米山基金を構想立案して以降70年以上が経過し、今では公益財団法人として34地区全地区での取り組みに発展している日本独自の奨学事業です。優秀な奨学生を選び、世話クラブ・カウンセラーのご協力のもとで日本の良き理解者に育て、親日家として世界の舞台に送り出し、日本と世界との懸け橋になって頂くことが地区委員会としての大きな役割だと思います。この事業を一人でも多くの方々にご理解いただきたく、世話クラブやカウンセラーの皆様をはじめ、他の会員の方々にも事業の重要性やその取り組みへの理解を深めて頂けるように、地区委員会としましても積極的に取り組んで行こうと思います。是非卓話等で奨学生・地区委員をお呼びいただき、奨学生の人柄や研究内容、生活ぶり等をより身近に感じていただければと思います。

また、この奨学金制度を支える一番大きな要因である寄付金につきまして、毎年会員の皆様には普通寄付・特別寄付という形で多大なご協力を頂いているところですが、当地区の寄付金状況や寄付の在り方等で各クラブへご説明申し上げご理解をいただきたい事案もありますので、米山月間に限らず多くの卓話依頼を頂きますようお願い致します。最後に、吉田知弘ガバナーの「多数の小善は、少数の大善に優る」という言葉の意味を少しでも多くの方々にお伝え出来るよう、地区米山委員会一同一生懸命取組んで参りますので、今後とも米山記念奨学事業への変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

【資料】

- 地区組織図
- 年間行事予定表
- 会長・幹事及び事務局一覧
- 地区資金予算書
- 公式訪問についてのお願い
- 各連絡先

2023~2024年度 RI第2700地区組織図



ローター・アクト
地区代表 中村 香穂 (福岡RAC)

地区ガバナー補佐	(クラブ数 60)			
第1グループ(6クラブ) 大江 俊良 (豊前)	豊前 田川	豊前 行橋	西行橋	刈田 行橋みやこ
第2グループ(11クラブ) 中島 伸一郎 (小倉南)	小倉南 小倉西	小倉中央 小倉門司	小倉東 小倉西	東門司 畑東
第3グループ(8クラブ) 岡橋 正之 (八幡)	飯塚 直八	直方 八幡南	方幡西	直方中央 八幡中央
第4グループ(10クラブ) 濱野 良彦 (福岡東南)	福岡東 (令和ありほの)	福岡城南	福岡南 (アマリア)	福岡平成 宗像
第5グループ(10クラブ) 竹崎 敏和 (福岡中央)	福岡中央 (Iソコイ)	福岡北	福岡西	福岡城西 香岐中央
第6グループ(8クラブ) 金谷 永圭 (久留米東)	甘木 久留米東	久留米 久留米北	久留米中央 小郡	
第7グループ(7クラブ) 宮地 豊 (大川)	筑後 大川	大牟田 大牟田南	大牟田 八女	

クラブ名下の()内は衛星クラブ

地区幹事	大神 朋子	地区会計長	野口 勝義
総務	坂口 洋介	月 信	井上 誉之
	佐藤 勝則		梅原 健
	溝江 典江		前田 司 (衛星)
会議	田中 博光	公式訪問	小柳 利之
	松本 好重		合屋 成孝
	松田 修		永島 藤吾
	藤本充洋 (衛星)		藤井 真治
月 信	新崎 秀夫	国際大会準備室	入江良太郎
	難野 修二		溝江 典江
	古川 知明		松本 好重
	荻田 英二		廣田 育美
	毛利 定夫		渡部 一
	矢野 亮介		玉井 省吾
	田中 造成		寺岡 裕子
	桑野 智彰		大月 照雄
	宮本 由希		

※ローターへの友地区代表委員

ガバナー事務所
事務所長 選任中

- 危機管理委員会
- ※ 安増 惇夫 (宗像)
 - ◎ 末松 孝一 (行橋)
 - 志村 俊郎 (行橋)
 - 豊瀬 敦 (行橋)
 - 大島 弘三 (鳥栖)
 - 細川 忠広 (小倉中央)
 - 山本 啓之 (若松中央)
 - 川原 秀範 (八幡)
 - 松原 妙子 (福岡平成)
 - 大神 朋子 (福岡東)
 - 八島 英孝 (福岡南)
 - 濱野 良彦 (福岡東南)
 - 宮下 和彦 (福岡中央)
 - 野崎 千尋 (小郡)
 - 照屋 千尋 (筑後)
 - 神田 昂一 (外部有識者)
 - 松井 隆明 (外部有識者)

クラブ危機管理委員

- 地区大会
- ◎ 正岡 民次 (福岡東)
 - 村上 晃二 (福岡東)
 - 毛利 定夫 (福岡東)

青少年奉仕部門
※ 安増 惇夫 (宗像)

青少年奉仕委員会	
◎ 山本 啓之 (若松中央)	河野 一郎 (小倉中央)
青屋 信作 (福岡東)	貞包 忠 (大川)
中松 大和 (大牟田)	中松 大和 (大牟田)
インターアクト委員会	
◎ 八島 英孝 (福岡南)	寺濱 剛史 (飯塚)
◎ 裴千 功 (行橋)	坂本 健一 (直方中央)
○ 溝江 典江 (福岡東)	三島 靖男 (八幡西)
○ 佐藤 賢吾 (博多イコグ)	津福 宣彰 (福岡南)
宮脇 麗絵 (豊前)	秀嶋 康成 (福岡西)
豊瀬 敦 (行橋)	徳永 弘志 (博多)
八尋 重治 (小倉)	牛島 忠久 (久留米東)
狩野 博司 (小倉中央)	本間 大策 (久留米東)
桑島 清太郎 (小倉東)	橋尾 和彦 (鳥栖)
RYLA・青少年育成委員会	
◎ 川崎 和子 (久留米北)	河野 活 (福岡城南)
○ 中松 大和 (大牟田)	竹田 存孝 (福岡城西)
才田 裕士 (田川)	牛島 純一 (久留米北)
井上 真通 (戸畑東)	中島 渡 (柳川)
西 智弘 (遠賀)	指山 清範 (鳥栖)
国際青少年交換委員会	
◎ 大島 弘三 (鳥栖)	高田 英一 (福岡平成)
○ 清家 政彦 (福岡城西)	山口 恒憲 (福岡平成)
○ 福山 達也 (香岐)	永島 藤吾 (福岡東)
○ 田中 勝昭 (大川)	野見山 拓也 (宗像)
渡邊 剛 (刈田)	藤 真臣 (福岡西)
末松 孝一 (行橋)	小野 寿義 (小郡)
塚本 和彦 (行橋)	貞包 忠 (大川)
日向 祥隆 (戸畑)	竹ノ内 隆司 (大牟田北)
シュールド・ニコラ (福岡)	平田 智子 (八女)
ローターアクト委員会	
◎ 青屋 信作 (福岡東)	
○ 平井 秀文 (福岡)	原田 浩司 (福岡城西)
○ 中村 勇治 (福岡東南)	喜多村吉辰 (久留米)
○ 落合 信裕 (福岡西)	執行 英利 (久留米)
寺下 良真 (八幡)	品川 直樹 (久留米)

ローター・財団部門
※ 貫 正義 (福岡南)

ローター・財団委員会	
◎ 中村 光 (宗像)	○ 村上 哲二 (行橋みやこ)
○ 吉行 亮二 (小倉南)	○ 中島 渡 (柳川)
○ 岩崎 貞久 (八幡西)	
(地区補助金・グローバル補助金チーム)	
◎ 村上 哲二 (行橋みやこ)	森永幸次郎 (福岡城南)
水城 恒隆 (田川)	井浦 正之 (福岡南)
吉行 亮二 (小倉南)	大原 和司 (福岡イコグ)
松尾 朋 (飯塚)	粥川 昌洋 (福岡城西)
右田 和暉 (遠賀)	川鍋 孝正 (福岡城西)
岩崎 貞久 (八幡西)	伊賀上政之 (小郡)
川添 廣志 (太宰府)	堤 峰敏 (大牟田北)
諫山 佳恵 (福岡平成)	中島 渡 (柳川)
(ポリオプラスチーム)	
◎ 岩崎 貞久 (八幡西)	井浦 正之 (福岡南)
右田 和暉 (遠賀)	伊賀上政之 (小郡)
(奨学金・平和フェローチーム)	
◎ 中島 渡 (柳川)	
水城 恒隆 (田川)	堤 峰敏 (大牟田北)
粥川 昌洋 (福岡城西)	平松 朋子 (奨学生OB)
(資金・補助金管理・奉仕プロジェクトチーム)	
◎ 吉行 亮二 (小倉南)	川添 廣志 (太宰府)
岩崎 貞久 (八幡西)	森永幸次郎 (福岡城南)
(資金推進・年次基金チーム)	
◎ 川鍋 孝正 (福岡城西)	松尾 朋 (飯塚)
村上 哲二 (行橋みやこ)	諫山 佳恵 (福岡平成)

米山記念奨学部門
※ 吉田 知弘 (福岡東)

米山記念奨学委員会	
◎ 吉田 廣幸 (直方)	○ 尾畑 和隆 (宗像)
○ 島 信英 (久留米東)	石田 之茂 (行橋みやこ)
増田 雄一 (小倉)	柳井 慎己 (小倉南)
楠 智道 (直方)	今村 次美 (太宰府)
廣田 育美 (福岡東)	東 重樹 (福岡城南)
忍田 武人 (福岡南)	小柳 康之 (福岡城西)
富永 孝太郎 (久留米東)	柳 茂 (小郡)
原口 勉 (大牟田南)	

RAC タスクチーム

- 凡 例
- ※ カウンセラー
 - ◎ 委員長
 - 副委員長
- (敬称略)

2023～2024年度 RI第2700地区 年間行事予定表

項目		7月	8月	9月	10月	11月
RI行事	月間・週間・記念日	母子の健康月間	会員増強・新クラブ結成推進月間	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間	地域社会の経済発展月間 米山月間 2～8:ロータリー学友参加 推進週間 24:世界ポリオデー	ロータリー財団月間 10/30～11/5:インターアクト週間
	国際大会・国際協議会 他				20:第8回 日台ロータリー親善会議 台北大会	
国内行事	会議・研究会 他	1:第1回 ガバナー会、 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 ロータリーの友合同会議、代表議員協議会 2:全国危機管理委員長会議、 青少年交換委員長会議(東京) 9:戦略計画推進セミナー(神戸) 23:公共イメージ向上セミナー 26:RIJYEM理事会 27:RII日本支部総会・研修会	6:第5回全国RA委員長、 代表合同会議 25:RIJYEM社員総会	4～5:GETS 6:地区研修リーダーのための セミナー(DTLS)		19:ロータリー財団地域セミナー 20:第2回 ガバナー会、第2回 GETS ガバナー/ミニ-研修セミナー、他 21～22:第52回 ロータリー研究会
	ガバナー関係	18:第1回 ガバナー諮問委員会 新旧ガバナー慰労・激励会	4:地区財務委員会	16:次年度ガバナー補佐懇談 昼食会	公式訪問	25:次年度ガバナー補佐会議
地区委員会関係	地区大会 地区研修・協議会 クラブ会長エレクト研修セミナー IM、他				28:九州4地区合同奉仕デー (福岡)	
		4:クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会 6:第1回 社会奉仕委員会 7:ロータリーフェローズ2700委員会 地区研修委員会 11:第1回 広報・公共イメージ委員会 22:第1回 危機管理委員会 30:RLI 研修(Part I) 青少年奉仕委員会 職業奉仕委員会	4:地区研修委員会 8:第2回 広報・公共イメージ委員会 クラブ運営支援委員会 9:第2回 社会奉仕委員会 20:RLI 研修(Part II) 第1回 ロータリー情報委員会	2:危機管理研修会 3:RLI 研修(Part III) 8:地区研修委員会 12:第3回 広報・公共イメージ委員会 クラブ運営支援委員会 15:ロータリーフェローズ2700委員会 グループ別社会奉仕委員長会議 職業奉仕委員会	10:第4回 広報・公共イメージ委員会 13:地区研修委員会 14:第2回 危機管理委員会 DL向RLI卒業後コース研修 第2回 ロータリー情報委員会 グループ別社会奉仕委員長会議	7:第5回 広報・公共イメージ委員会 10:ロータリーフェローズ2700委員会 地区研修委員会 14:クラブ運営支援委員会 18:ロータリー情報委員会研修会 28:第3回 社会奉仕委員会 会長・幹事エレクトRLI研修 青少年奉仕委員会 グループ別社会奉仕委員長会議 職業奉仕委員会
	会員増強	13:委員会 15:クラブ活性化セミナー(ZOOM)	10:委員会	14:委員会	12:委員会	9:委員会
	インターアクト	8:地区研修会 20:委員会 22:指導者講習会(ホスト:博多RC) 第4エリア合同例会	17:委員会	21:委員会	19:委員会	16:委員会 第5エリア合同例会
	ロータリーアクト	8:第1回 地区役員会 第1回 会長幹事会	19～20:七地区交流会	9:第1回 地区研修会 10:アクトの日	公式訪問	26:第2回 地区役員会・歴代代表 会議(前期)
	R Y L A・青少年育成	第1回 委員会	第2回 委員会	第3回 委員会	第4回 委員会	第5回 委員会
	国際奉仕	委員会 第1グループ委員会	第2グループ委員会	第3グループ委員会 第4グループ委員会	第5グループ委員会	第6グループ委員会 第7グループ委員会
	国際青少年交換	15:キックオフ会議 29:受入説明会 ～次年度派遣候補生募集～	26～27:受入学生導入 オリエンテーション(巻岐)	16:次年度派遣候補生選考試験 受入学生オリエンテーション	8～9:長崎平和学習 21:オリエンテーション、帰国報告書	18～19:受入学生オリエンテーション 派遣候補生合宿(鳥栖) 25～26:研修旅行(鹿児島)
	ロータリー財団	20:委員会(補助金審査) 27:委員会	17:委員会(補助金審査)	7:委員会 9:地区補助金セミナー	19:委員会	16:委員会
	米山記念奨学	1:奨学生卓話研修会		16:世話クラブカウンセラー セミナー	14～15:奨学生研修旅行(広島)	
クラブ周年式典						
月信	No.1、No.2 発行	No.3 発行	No.4 発行	No.5 発行	No.6 発行	

12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
疾病予防と治療月間	職業奉仕月間	平和構築と紛争予防月間 23:RI創立記念日、世界理解と平和の日	水と衛星月間 10~16:世界ローター7外週間	環境月間	青少年奉仕月間	ロータリー親睦活動月間
	7~11:国際協議会 (オランダ/フロリダ)				25~29:国際大会 (シンガポール)	
3:全国青少年交換、危機管理 委員長会議	28:第6回 全国RA委員長・地区 代表合同会議	15:RIJYEM理事会	23~24:第36回 全国ローター アクト研修会(山形) 全国インターアクト研究会	18~19:クラブ活性化 セミナー2024	10~12:全国日本青少年 交換研究会(山形)	8~9:全国RYLA研究会 (福島)
第2回 ガバナー諮問委員会 ガバナーエレクトご夫妻社行会		第3回 ガバナー諮問委員会				
	20:第2グループIM	3:第6グループIM 22:地区チーム研修セミナー 10:第1グループIM 17:第3グループIM	2:第4グループ 9~10:PETS (ホスト:小郡RC) 23:第5グループIM 30:第7グループIM	13~14:地区大会 ホスト:福岡東RC (12:親睦ゴルフ大会)	18::地区研修・協議会 (ホスト:小郡RC)	22:地区役職者会議
8:地区研修委員会 12:第6回 広報・公共イメージ委員会 クラブ運営支援委員会 会長・幹事エレクトRLI研修	12:地区研修委員会 16:第7回 広報・公共イメージ委員会 クラブ運営支援委員会 19:ローターフェローズ2700委員会 27:第3回 危機管理委員会 会長・幹事エレクトRLI研修 職業奉仕委員会	6:クラブ運営支援委員会 8:第4回 社会奉仕委員会 9:地区研修委員会 13:第7回 広報・公共イメージ委員会	5:クラブ運営支援委員会 8:地区研修委員会 12:第9回 広報・公共イメージ委員会 20:ローターフェローズ総会 第3回 ロータリー情報委員会 青少年奉仕委員会 職業奉仕委員会	9:クラブ運営支援委員会 12:地区研修委員会 16:第10回 広報・公共イメージ委員会 20:第4回 危機管理委員会	10:地区研修委員会 14:第11回 広報・公共イメージ委員会 クラブ運営支援委員会 17:ローターフェローズ2700委員会	11:第12回 広報・公共イメージ委員会 クラブ運営支援委員会 14:地区研修委員会 青少年奉仕委員会
14:委員会	11:委員会	8:委員会	14:委員会	11:委員会	9:委員会	13:委員会
16:クラブ委員長フォローアップ研修 21:委員長	18:委員会 第1回 国内研修オリエンテーション	15:委員会 第1エリア合同例会 第2回 国内研修オリエンテーション 九州4地区IA連絡会議	21:委員会 IAC国内研修(和歌山) 第3エリア合同例会	18:委員会 29:年次大会 (ホスト:小倉商業・小倉東RC)	16:新旧合同委員会	20:委員会 第2エリア合同例会
2:福岡北部IM 10:第3エリア会議(仮) 16:第2回 会長幹事会 福岡南部IM	21:第2回 地区研修会		17:第3回地区役員会(次期 地区役員会)、会長エレクト 研修会	7:第3回 会長幹事会 28:次期指導者研修会	3~6:台湾訪問(仮) 17~20:台湾RA受入れ(仮) 18:RA地区大会、歴代 代表者会議	9:福岡北部合同卒業式 23:福岡南部合同卒業式
第6回 委員会	第7回 委員会	第8回 委員会	第42回 RYLAセミナー(予定)	第9回 委員会	第10回 委員会	
委員会			委員会			委員会
16:オリエンテーション&クリスマスパーティー	20:オリエンテーション	国際交流体験茶会 17:オリエンテーション	16:事業説明会、オリエンテーション	6:オリエンテーション 13:地区大会準備 14:PRブース、募金活動、他	24:青少年交換(国際) 大会前会議参加	22:派遣学生社行会、 来日学生修了証書授与式
14:委員会	18:委員会 27:資金管理セミナー	15:委員会 28:MOU提出締切	14:委員会	18:委員会 30:地区補助金申請締切	16:委員会	20:委員会 30:補助金最終報告書締切
2:面接官研修・書類審査会	6:新規奨学生面接審査会		3:学生修了式・歓送会	6:総合オリエンテーション		8:指定校推薦割当数決定 会議
	30:福岡城西RC創立60周年		20:行橋RC創立60周年	3:福岡城南RC創立45周年 20:行橋みやこRC創立40周年 27:飯塚RC創立55周年 大牟田北RC創立35周年		1:大牟田RC創立70周年
No.7 発行	No.8 発行	No.9 発行	No.10 発行	No.11 発行	No.12 発行	No.13 発行

2023~2024年度 会長・幹事及び事務局一覧

クラブ名	会長 (お名前敬称略)	幹事 (お名前敬称略)	郵便番号	クラブ住所	電話	FAX	メールアドレス
1 豊前	藤本 史郎	西村 幸太郎	828-0021	豊前市大字八屋 2013-2 豊前商工会議所内	0979-83-2333	0979-83-2976	buzen-rc@2700rid.com
豊前西	野村 一成	穴井 博史	829-0311	築上郡築上町大字湊 429-2	0930-56-3105	0930-31-7093	buzen-nishi@cap.bbq.jp
2 苅田	高城 直紀	木部 義憲	800-0351	京都府苅田町京町 2丁目 3-1	093-434-1488	093-434-6543	kanda-rc@f4.dion.ne.jp
1 田川	浦野 輝孝	野村 幸生	826-0025	田川市大里町 3-11 田川商工会議所内	0947-44-7526	0947-45-3955	tagawarc@crux.ocn.ne.jp
行橋	林 鋭典	神崎 哲史	824-0005	行橋市中央 1-9-50 行橋商工会議所別館 2F	0930-22-4163	0930-22-7510	rotary@yukuhashi.org
行橋 COSMOS ロータリー衛星クラブ	井下田 清智	末松 憲児	824-0005	行橋市中央 1-9-50 行橋商工会議所別館 2F	0930-22-4163	0930-22-7510	rotary@yukuhashi.org
行橋みやこ	緒方 正憲	長尾 浩史	824-0005	行橋市中央 1-9-50 行橋商工会議所別館 1F	0930-25-0655	0930-25-5700	info@ym-rotary.club
2 小倉	松本 篤	宮島 俊司	802-0001	北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F	093-531-1727	093-522-4333	kokura@2700rid.com
小倉中央	梶原 謙吾	森本 浩文	802-0005	北九州市小倉北区塚町 1-2-16 十八銀行・第一生命共同ビル 3F	093-531-4015	093-531-1022	kchu@2700rid.com
小倉東	加賀美 清之	釘宮 和也	802-0001	北九州市小倉北区浅野 1-1-1 アミュープラザ 8F	093-512-6600	093-512-6688	ke@2700rid.com
小倉南	奥山 繁久	柳井 慎己	802-0005	北九州市小倉北区塚町 1-2-16 十八銀行第一生命共同ビル 3F	093-531-1758	093-531-1022	ks1969@kokura-south-rc.com
小倉西	神崎 大	金丸 勝利	802-0005	北九州市小倉北区塚町 1-2-16 十八銀行第一生命共同ビル 3F	093-531-1221	093-531-1022	kw@2700rid.com
2 門司	橋口 裕史	平田 秀逸	801-0853	北九州市門司区東港町 4-67-3F	093-331-0373	093-331-0770	m-rc2700@moji-rc.jp
門司西	井上 陸啓	江本 佳勝	800-0024	北九州市門司区大里ノ上 1-6-15 辻ビル 101-1	093-372-2773	093-391-4530	mojiwest-rc@aqua.plala.or.jp
戸畑	田口 正章	成元 敏文	804-0082	北九州市戸畑区新池 1-10-16 ロイヤルプラザ 3階	093-881-9853	093-881-9856	info@tobata-rc.gr.jp
戸畑東	宮房 憲	大岡 肇子	804-0064	北九州市戸畑区沖台 2-14-1 ニュー戸畑ビル 1F	093-881-7700	093-871-8540	throtary@lily.ocn.ne.jp
若松	中野 英三	掛田 哲寛	808-0034	北九州市若松区本町 2-3-23 チモトビル 2F	093-771-3825	093-771-3825	wakamatsu@2700rid.com
若松中央	吉澤 直之	河中 道生	808-0034	北九州市若松区本町 2-3-23 チモトビル 2F	093-761-7675	093-761-7675	wakamatsu-chuo@2700rid.com
3 飯塚	嶋田 吉勝	松下 慶	820-0068	飯塚市片島 1-7-62 パドゥー・ル・コトスキ内	0948-24-5111	0948-24-1160	iizuka-rc@giga.ocn.ne.jp
直方	藤永 勝巳	藤田 和孝	822-0017	直方市殿町 7-50 直方商工会議所 3F	0949-22-1091	0949-22-1090	noogata-rc@lilac.ocn.ne.jp
直方中央	平嶋 守	休場 明	822-0017	直方市殿町 7-50 直方商工会議所 3F	0949-22-1091	0949-22-1090	chuo-rc@lilac.ocn.ne.jp
遠賀	三原 光広	仲山 恭司	811-4215	遠賀郡岡垣町旭台 2丁目 10-1	093-283-4351	093-283-4351	kanri@onga-rc.com
八幡	古賀 眞実	牟田 雄介	805-8512	北九州市八幡東区平野 1-6-1 九州国際大学 1号館 3F	093-671-3223	093-671-3274	rc-yahata@ams.odn.ne.jp
八幡中央	浅野 幸男	谷口 典之	805-0061	北九州市八幡東区西本町 1-1-1 千草ホテル内	093-663-3224	093-663-3225	rc-yahatachuo@bloom.oce.ne.jp
八幡南	三橋 雅之	岩本 展幸	806-0035	北九州市八幡西区東曲里町 3-1 ホテルクラウンパレス北九州内	093-645-5820	093-645-6315	yminami@yminami-rc.org
八幡西	坂本 敏弘	江藤 賢一	805-0061	北九州市八幡東区西本町 1-1-1 千草ホテル内	093-681-0694	093-681-0984	rc-yahatanishi2700@themis.ocn.ne.jp
4 太宰府	影山 裕樹	用松 信彦	818-0058	筑紫野市湯町 1-20-1	092-928-0876	092-928-0876	dazaifu-rc@clock.ocn.ne.jp
福岡	武内 英一郎	溝口 猛	810-0041	福岡市中央区大名 2丁目 6-60-3F 西鉄グランドホテル内	092-741-3806	092-752-5029	frc@khaki.plala.or.jp
福岡平成	山崎 英之	諫山 佳恵	810-0004	福岡市中央区渡辺通 5-23-2-307	092-716-8091	092-716-8092	info@fukuoka-heisei.gr.jp
福岡東	津曲 幸二郎	大月 照雄	812-0011	福岡市博多区博多駅前 2-17-23	092-482-1109	092-482-1105	fhrotary@aurora.ocn.ne.jp
福岡令和あけぼの ロータリー衛星クラブ	鄭 爽	西山 一星	812-0011	福岡市博多区博多駅前 2-17-23	092-482-1109	092-482-1105	fhrotary@aurora.ocn.ne.jp
福岡城南	今任 智恵子	出島 敬一	810-0004	福岡市中央区渡辺通 1-1-2 ホテルニューオータニ博多内	092-714-1224	092-734-5489	rc2700_fjrc@ybb.ne.jp
福岡南	松本 喜久夫	山田 五郎	812-0027	福岡市博多区下川端町 3-23-2 ホテルオークラ福岡 3F	092-262-1896	092-262-1897	fsrc-zimu@tempo.ocn.ne.jp
福岡南ファミリア ロータリー衛星クラブ	因 政信	中島 万美子	810-0063	福岡市中央区唐人町 3丁目 10-41 (宗) 妙法寺内	092-751-4421	092-791-1266	fsf.rsc@gmail.com
福岡東南	松尾 幸静	磯本 昌章	812-0018	福岡市博多区住吉 1-2-82 グランドハイアット福岡 B2	092-283-8878	092-283-8871	ftonanarc@fukuoka-serc.org
福岡東南けやき ロータリー衛星クラブ	安東 翔太	古賀 寛子	810-0042	福岡市中央区赤坂 1-2-7 FFF ホールディングス	092-673-5521	092-673-5075	hiroko@ip.kyusan-u.ac.jp
博多イブニング	内田 文浩	久野 和代	812-0012	福岡市博多区博多駅中央街 7-8	092-292-7896	092-292-8016	hakata.evening-rc@titan.ocn.ne.jp
宗 像	和田 俊樹	今 義剛	811-3405	宗像市須恵 1丁目 4-1	0940-39-7120	0940-39-7121	info@munakata-rc.com
対馬	外林 昌樹	日高 泉	817-0031	対馬市厳原町久田道 1661 対州海運ビル 2F	0920-52-5426	0920-52-5426	trc.2700@wind.ocn.ne.jp
対馬ちんぐ ロータリー衛星クラブ	松原 基樹	嘉瀬 哲也	817-0031	対馬市厳原町久田道 1661 対州海運ビル 2F	0920-52-5426	0920-52-5426	trc.2700@wind.ocn.ne.jp

クラブ名	会長 (お名前敬称略)	幹事 (お名前敬称略)	郵便番号	クラブ住所	電話	FAX	メールアドレス	
5	福岡中央	怡土 順治	泥谷 高博	810-0041	福岡市中央区大名 2-6-60 西鉄グランドホテル 3階	092-714-0305	092-714-0311	fukuoka-chuo-rc@wind.ocn.ne.jp
	福岡中央エンジョイ ロータリー衛星クラブ	中川 勝美	井手 修	810-0041	福岡市中央区大名 2-6-60 西鉄グランドホテル 3階	092-714-0305	092-714-0311	fukuoka-chuo-rc@wind.ocn.ne.jp
	福岡イブニング	加茂 雅也	大慈弥 裕之	810-8650	福岡市中央区地行浜 2-2-3 ヒルトン福岡シーホーク 4階	092-844-7808	092-844-7813	fukuoka-evening.rc@adagio.ocn.ne.jp
	福岡城西	高杉 義明	吉次 正利	812-0027	福岡市博多区下川端町 3-2 ホテルオークラ福岡 4F	092-263-0620	092-263-0630	fu.josei-rc@tempo.ocn.ne.jp
	福岡城東	武藤 理恵子	笛田 靖彦	812-0011	福岡市博多区博多駅前 2-11-22 ライオンズマンションJOY博多 503	092-474-4530	092-474-4545	fukujohtoh.rc@themis.ocn.ne.jp
	福岡北	山田 宏次郎	奥田 貴介	810-0004	福岡市中央区渡辺通 1-1-2 ホテルニューオータニ博多 5F	092-715-6660	092-715-6692	fnrc@lime.ocn.ne.jp
	福岡西	倉重 一男	末松 大和	812-0027	福岡市博多区下川端町 3-2 ホテルオークラ福岡 4F	092-263-1070	092-263-1071	info-rc@fukuoka-westrc.jp
	博多	藤井 太一	池田 賢治	810-0001	福岡市中央区天神 1-16-1 毎日福岡会館 5F	092-781-7199	092-713-6636	info@hakata-rc.jp
	壱岐	久田 辰之	品川 敦彦	811-5133	壱岐市郷ノ浦町本村 523 NTT 壱岐ビル 4階	0920-47-6778	0920-47-6778	office@iki-rc.org
	壱岐中央	福田 浩之	米村 誠晃	811-5133	壱岐市郷ノ浦町本村 523 NTT 壱岐ビル 4階	0920-47-6778	0920-47-6778	iki-ikichuou.rc6778@topaz.plala.or.jp
6	糸島	富田 昌良	北島 光太郎	819-1119	糸島市前原東三丁目 8番 17号	092-323-4521	092-324-2020	maerota@estate.ocn.ne.jp
	甘木	綾部 茂明	多田 有一郎	828-0069	朝倉市来春 334-1	0946-24-1866	0946-24-1866	office@amagi-rc.org
	久留米	桧枝 泰秀	山本 雅典	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2階	0942-33-3860	0942-37-0800	rckurume@kumin.ne.jp
	久留米中央	曾 文顕	古賀 正高	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2F	0942-34-9777	0942-31-4500	chuo-rc@kumin.ne.jp
	久留米東	森光 雅敏	坂田 博輝	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2階	0942-34-5239	0942-36-1310	kurume.erc@gmail.com
	久留米北	横溝 當一	轟 照隆	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2階	0942-33-5333	0942-31-3025	kurumekitarc@ktarn.or.jp
	小郡	田籠 弘幸	楠 良司	838-0144	小郡市祇園 2丁目 4番地 7 立石ビル 1階	0942-72-2538	0942-73-3051	ogori-rc@chic.ocn.ne.jp
	鳥栖	天野 二夫	中島 善徳	841-0051	鳥栖市元町 1380-5 鳥栖商工会館内 2F	0942-85-0254	0942-85-0266	tosu-rc@deluxe.ocn.ne.jp
	浮羽	包行 弘毅	樋口 貴哉	839-1321	うきは市吉井町 1312-1 NTT 吉井ビル内	0943-75-2975	0943-76-3895	ukiharotary@juno.ocn.ne.jp
7	筑後	斎藤 俊英	宮原 章史	833-0041	筑後市大字和泉 118-1	0942-52-6769	0942-52-6709	chikugo-rc@tempo.ocn.ne.jp
	大川	貞包 忠	増田 茂	831-0004	大川市榎津 734 土井ビル 2F	0944-87-4110	0944-87-4115	okawa-rc@orion.ocn.ne.jp
	大牟田	奥園 涉	塚本 将勝	836-0843	大牟田市不知火町 1丁目 4-2 大牟田商工会館 2F	0944-57-7396	0944-57-7220	omuta-rc@aurora.ocn.ne.jp
	大牟田北	松浦 稔展	大竹 雷太	836-0843	大牟田市不知火町 1-4-2 大牟田商工会館 2F	0944-54-5871	0944-85-0805	omutakita_rc@yahoo.co.jp
	大牟田南	鶴原 敏夫	久野 隆司	836-0843	大牟田市不知火町 1丁目 4-2 大牟田商工会館 2F	0944-51-2292	0944-32-9985	omutasrc@aurora.ocn.ne.jp
	八女	田中 千稔	伊藤 直記	834-0085	八女市立花町北山 812 かの蜂ハニーガーデン内	0943-24-1342	0943-24-1354	yamerc88@gmail.com
	柳川	梅崎 政信	樋口 雅子	832-0069	柳川市新外町 4-23 島田ビル 3階	0944-72-5757	0944-74-2255	yrcc@kumin.ne.jp



2023～2024年度 地区資金予算書

(1) 2023～2024年度 一般会計

項目	2021～2022年度	2022～2023年度	2023～2024年度			
	貴年度 決算額	西島年度 予算額(A)	吉田年度 予算額(B)	増減額 (B)-(A)	備考	
前年度繰越金	52,565,984	57,161,758	54,303,204	-2,858,554		
特別会計へ移管	4,505,810	3,000,000	3,000,000	0	地区対応資金(5)(6)へ繰入れ	
差引	48,060,174	54,161,758	51,303,204	-2,858,554		
地区資金	30,685,000	32,000,000	31,500,000	-500,000	10,000円×3150人	
RIよりガバナー活動資金	1,196,832	1,490,515	1,347,970	-142,545	RI日本事務局より通知	
国際奉仕社会資金		0		0	2021～2022年度より特別会計で管理	
地区大会剰余金繰入		2,184,931	2,000,000	-184,931	西島年度剰余金予定を繰り入れ	
月信購読料	4,956,000	5,000,000	4,095,000	-905,000	100円×13回×3150人	
雑収入	715	0		0		
当年収入計(①)	36,838,547	40,675,446	38,942,970	-1,732,476		
GN	GN関係費	298,200	400,000	400,000	0	
GE	GE関係費	500,000	600,000	620,000	20,000	
	GE国際協議会出張費	0	1,200,000	1,200,000	0	
	PETS	0	0		0	地区大会等分担金へ移管
	5大会議等運営助成金	500,000	500,000	0	-500,000	同上
ガバナー	全国G・PG会議費	809,440	2,300,000	2,300,000	0	
	地区G・PG会議費	135,290	300,000	300,000	0	
	ガバナー公式訪問旅費	500,000	500,000	500,000	0	
	役職者等委員会会議費	500,000	500,000	500,000	0	
	地区大会ガバナー関係費	500,000	500,000	500,000	0	
	ガバナー補佐費	840,000	840,000	1,050,000	210,000	12万から15万へ増額 7GH
	I M	1,050,000	1,050,000	1,050,000	0	
ガバナー記念品代	200,000	200,000	200,000	0		
渉外費	88,106	150,000	150,000	0		
規定審議会旅行準備金	0	200,000	200,000	0	次回2025年度開催のための積立金	
予備費	0	100,000	100,000	0		
ガバナー関係費合計	5,921,036	9,340,000	9,070,000	-270,000		
委員会費(別紙)合計	5,527,160	11,703,000	11,440,000	-263,000		
日本R連絡協議会運営費	1,273,855	1,600,000	1,575,000	-25,000	500円×3150人	
地区役員旅費	0	500,000	500,000	0		
月信費	5,005,000	5,000,000	4,004,000	-996,000	28万プラス消費税×13回	
通信・その他	66,731	600,000	350,000	-250,000		
WEB管理費	82,500	330,000	100,000	-230,000		
雑費	129,272	150,000	150,000	0		
予備費	0	100,000	100,000	0		
その他経費合計	6,557,358	8,280,000	6,779,000	-1,501,000		
ガバナー事務所運営費	人件費	6,178,495	6,710,000	7,880,000	1,170,000	職員人件費見直しにより
	退職準備繰入	0	0	240,000	240,000	職員2名分
	旅費交通費	664,840	901,000	900,000	-1,000	
	通信費	120,167	200,000	200,000	0	
	事務費・印刷・消耗品費	108,147	200,000	200,000	0	
	設備・備品費	384,212	700,000	650,000	-50,000	
	事務所賃借料	2,275,548	2,400,000	2,400,000	0	
	予備費	0	100,000	100,000	0	
ガバナー事務所費合計	9,731,409	11,211,000	12,570,000	1,359,000		
当年支出計(②)	27,736,963	40,534,000	39,859,000	-675,000		
当年収支差額(①-②)	9,101,584	141,446	-916,030	-1,057,476		
次年度繰越金	57,161,758	54,303,204	50,387,174	-3,916,030		

2023～2024年度 委員会予算内訳

項目	2021-2022年度	2022-2023年度	2023-2024年度		
	貫年度 決算額	西島年度 予算額 (A)	吉田年度 予算額 (B)	増減額 (B)-(A)	備考
戦略計画委員会	0	100,000	100,000	0	戦略計画推進委員会を含む
危機管理委員会	350,910	673,000	880,000	207,000	
地区研修委員会	95,600	300,000	150,000	-150,000	
R L I 委員会	398,000	350,000	400,000	50,000	
ガバナー直轄委員会	844,510	1,423,000	1,530,000	107,000	
会員基盤向上委員会	239,663	250,000	250,000	0	
クラブ運営委員会	0	250,000	0	-250,000	
クラブ運営支援委員会		150,000	250,000	100,000	
ロータリー情報委員会	150,000	150,000	150,000	0	
審議会立法案検討役員	0	0	0	0	
ロータリーフェローズ2700委員会	56,300	120,000	150,000	30,000	
会員基盤向上部門小計	445,963	920,000	800,000	-120,000	
広報・公共イメージ委員会	486,627	450,000	500,000	50,000	
D X 推進委員会		400,000	350,000	-50,000	
公共イメージ向上部門小計	486,627	850,000	850,000	0	
国際奉仕委員会	122,320	300,000	300,000	0	
社会奉仕委員会	26,180	110,000	110,000	0	
職業奉仕委員会	63,600	200,000	200,000	0	
青少年奉仕委員会	0	100,000	50,000	-50,000	
インターアクト委員会	1,667,175	3,000,000	3,000,000	0	
ローターアクト委員会	1,456,025	2,950,000	2,750,000	-200,000	
RYLA・青少年育成委員会	72,600	1,000,000	1,000,000	0	
国際青少年交換委員会	特別会計	特別会計	特別会計	特別会計	
奉仕プロジェクト部門小計	3,407,900	7,660,000	7,410,000	-250,000	
ロータリー財団委員会	342,160	650,000	650,000	0	
(地区補助金資金管理チーム)	特別会計	特別会計	特別会計	特別会計	地区事業対応資金特別会計
地区補助金監査委員会				0	
ロータリー財団小計	342,160	650,000	650,000	0	
米山奨学委員会	別会計	別会計	別会計	別会計	
予備費	0	200,000	200,000	0	
委員会費合計	5,527,160	11,703,000	11,440,000	-263,000	

(2) 2023～2024年度 地区大会等分担金特別会計

項目	2021-2022年度	2022-2023年度	2023-2024年度		
	貫年度 決算額	西島年度 予算額 (A)	吉田年度 予算額 (B)	増減額 (B)-(A)	備考
地区大会等分担金	30,970,000	32,000,000	31,500,000	-500,000	10,000×3150人
一般会計からの助成金A		0		0	
一般会計からの助成金B		0		0	
前年度繰越金		0		0	
収入計	30,970,000	32,000,000	31,500,000	-500,000	
5大会議等運営費		6,000,000	6,000,000	0	
地区大会等運営費		24,000,000	23,500,000	-500,000	
次年度繰越金		2,000,000	2,000,000	0	一般会計へ繰入
支出計	0	32,000,000	31,500,000	-500,000	

(3) 2023～2024年度 国際青少年交換資金特別会計

項目	2021～2022年度	2022～2023年度	2023～2024年度		
	貫年度 決算額	西島年度 予算額 (A)	吉田年度 予算額 (B)	増減額 (B)－(A)	備考
前年度繰越金	5,107,975	7,333,678	5,828,678	-1,505,000	
国際青少年交換資金収入	4,602,750	4,800,000	4,725,000	-75,000	1500円×3150人
雑収入	50	0		0	
収入計	9,710,775	12,133,678	10,553,678	-1,580,000	
来日学生滞在費補助	0	1,743,000	2,332,000	589,000	
旅行・レクレーション・キャンプ	133,200	800,000	1,300,000	500,000	
オリエンテーション費	860,907	810,000	900,000	90,000	
修了証伝達式費用	196,746	400,000	400,000	0	
委員会事務費	540,000	540,000	540,000	0	
委員会費	423,903	400,000	450,000	50,000	
印刷・その他	134,491	250,000	250,000	0	
全国会議登録費・旅費	87,850	188,000	188,000	0	
水際対策措置費		1,074,000	500,000	-574,000	
ROTEX大会	0	100,000	100,000	0	
支出計	2,377,097	6,305,000	6,960,000	655,000	
次年度繰越金	7,333,678	5,828,678	3,593,678	-2,235,000	

(4) 2023～2024年度 奉仕プロジェクト資金

項目	2021～2022年度	2022～2023年度	2023～2024年度		
	貫年度 決算額	西島年度 予算額 (A)	吉田年度 予算額 (B)	増減額 (B)－(A)	備考
前年度繰越金	0	4,661,240	4,661,240	0	
一般会計からの繰入金A	1,505,810	0		0	
一般会計からの繰入金B	3,123,000	0		0	
奉仕プロジェクト資金収入	3,068,500	3,200,000	3,150,000	-50,000	1000円×3150人
雑収入	30	0		0	
収入計	7,697,340	7,861,240	7,811,240	-50,000	
奉仕プロジェクト活動費	2,841,484	3,200,000	3,150,000	-50,000	4地区合同公共イメージプロジェクト
国際奉仕活動費	194,616			0	
支出計	3,036,100	3,200,000	3,150,000	-50,000	
次年度繰越金	4,661,240	4,661,240	4,661,240	0	

(5) 2023～2024年度 地区事業対応資金特別会計

項目	2021～2022年度	2022～2023年度	2023～2024年度		
	貫年度 決算額	西島年度 予算額 (A)	吉田年度 予算額 (B)	増減額 (B)－(A)	備考
前年度繰越金	0	5,901,448	3,901,448	-2,000,000	
青少年育英基金からの繰入れ	7,669,183	0		0	
一般会計からの繰入れ	0	1,000,000	1,000,000	0	
雑収入	62	0		0	
収入計	7,669,245	6,901,448	4,901,448	-2,000,000	
特別事業費	1,767,797	3,000,000	3,000,000	0	オープンロータリー・各クラブ申請事業
支出計	1,767,797	3,000,000	3,000,000	0	
次年度繰越金	5,901,448	3,901,448	1,901,448	-2,000,000	

(6) 2023～2024年度 地区危機管理対応資金特別会計

項目	2021～2022年度	2022～2023年度	2023～2024年度		
	貫年度 決算額	西島年度 予算額 (A)	吉田年度 予算額 (B)	増減額 (B)－(A)	備考
前年度繰越金	0	13,633,771	10,633,771	-3,000,000	
青少年育英基金から繰入れ	6,938,466	0		0	
一般会計から繰入れ	11,195,415	2,000,000	2,000,000	0	
収入計	18,133,881	15,633,771	12,633,771	-3,000,000	
大規模災害義捐金	4,500,110	5,000,000	5,000,000	0	
支出計	4,500,110	5,000,000	5,000,000	0	
次年度繰越金	13,633,771	10,633,771	7,633,771	-3,000,000	

公式訪問についてのお願い

1. 公式訪問の事前準備について

準備についての「公式訪問のお知らせ」を、各クラブ会長・幹事宛に順次送信致しますので、ご参照下さい。

※ガバナー、正副地区幹事（同行者）、ガバナー補佐によるクラブ訪問（公式訪問又はこれに順ずる訪問）の際は、ビジターフィーの請求をご容赦下さい。

2. 公式訪問前に送付して頂く書類

下記資料①～③をクラブ協議会（公式訪問前）の10日前必着にて以下の書類をお送り下さい。

- ①クラブ現況・活動報告書（決算ならびに予算書を含む）
- ②充填および未充填職業分類表
- ③公式訪問用報告書

※クラブ目標の設定はロータリークラブ・セントラルよりオンラインにて必ずご登録下さい。

3. 公式訪問当日のスケジュールについて

各クラブよりご提出頂いた「スケジュール」に従い、公式訪問を行います。

- ① 会長・幹事との懇談会
（出席者：ガバナー・ガバナー補佐・正副地区幹事）
副会長、その他の方の出席についてはクラブの意向にお任せします。
- ② 例会
（出席者：同上）
通常のクラブ例会通りに実施して下さい。卓話の内容はクラブにより若干違うものの、主にRIテーマの“世界に希望を生み出そう”及び、地区メッセージの“ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう”につき、30分程度予定しております。
- ③ クラブ協議会
（出席者：ガバナー補佐）
詳細は、ご出席のガバナー補佐とお打合せ下さい。
議長は会長にお願い致します。理事、役員及び各委員長には、クラブ協議会へ出席する責務がある事を予め強調し、入会3年未満の方にも是非ご出席頂けるようご配慮下さい。

4. 同行者について

公式訪問にはガバナー補佐の他、正副地区幹事2名が同行致します。同行者が決まり次第、氏名をお知らせ致しますので、公式訪問資料を人数分お送り下さい。

資料送付先：「公式訪問のお知らせ」を参照下さい。

※「公式訪問用報告書」は別途メールにてガバナー事務所へお送り下さい。

5. ガバナーの利用交通機関について

訪問時は自家用車又は公共交通機関を利用する予定です。車を利用の上訪問致します際は、別途駐車場の手配をお願い致します。

公式訪問日程表（グループ別）

グループ	訪問クラブ名	公式訪問日程
1	豊前	10月 19日（木）
	豊前西	
	苅田	10月 5日（木）
	田川	11月 1日（水）
	行橋 行橋みやこ	10月 4日（水）
2	小倉	7月 28日（金）
	小倉中央	7月 31日（月）
	小倉東	8月 9日（水）
	小倉南	7月 11日（火）
	小倉西	8月 24日（木）
	門司	10月 10日（火）
	門司西	
	戸畑	9月 21日（木）
	戸畑東	
	若松	9月 25日（月）
若松中央		
3	飯塚	7月 25日（火）
	直方	10月 26日（木）
	直方中央	10月 23日（月）
	遠賀	7月 18日（火）
	八幡	9月 4日（月）
	八幡中央	
	八幡南	9月 14日（木）
	八幡西	10月 20日（金）
4	太宰府	8月 8日（火）
	福岡	7月 26日（水）
	福岡平成	7月 24日（月）
	福岡東	11月 16日（木）
	福岡城南	8月 23日（水）
	福岡南	8月 3日（木）
	福岡東南	9月 8日（金）
	博多イブニング	8月 1日（火）
	宗像	8月 2日（水）
	対馬	9月 20日（水）
5	福岡中央	10月 30日（月）
	福岡イブニング	8月 28日（月）
	福岡城西	9月 5日（火）
	福岡城東	7月 22日（土）
	福岡北	9月 1日（金）
	福岡西	11月 13日（月）
	博多	10月 3日（火）
	壱岐	10月 24日（火）
	壱岐中央	
	6	糸島
甘木		8月 22日（火）
久留米		9月 15日（金）
久留米中央		9月 19日（火）
久留米東		9月 11日（月）
久留米北		8月 31日（木）
小郡		8月 21日（月）
鳥栖		10月 18日（水）
浮羽		8月 30日（水）
7		筑後
	八女	
	大川	9月 28日（木）
	大牟田	9月 22日（金）
	大牟田北	
大牟田南		
柳川	9月 6日（水）	

2023～2024年度 ガバナー補佐連絡先

担当グループ	氏名	所属 RC	メールアドレス
第1グループ	大江 俊良	豊前	ohe@chikujyo.co.jp
第2グループ	中島 伸一郎	小倉南	s_nakajima@riviere.gr.jp
第3グループ	岡橋 正之	八幡	masayuki.okahashi@washida-jp.com
第4グループ	濱野 良彦	福岡東南	hamano@genkigawaku.com
第5グループ	竹崎 敏和	福岡中央	t_takezaki1207@yahoo.co.jp
第6グループ	金谷 永圭	久留米東	soumu@kanetani.co.jp
第7グループ	宮地 豊	大川	okawa-rc@orion.ocn.ne.jp

2023～2024年度 地区委員会委員長連絡先一覧

委員会名	委員長名	所属 RC	メールアドレス
戦略計画	貫 正義	福岡南	Yoshitarou_Kotabe@kyuden.co.jp
戦略計画推進	矢野 清博	甘木	yanotaxi_421@yahoo.co.jp
審議会対応	吉田 知弘	福岡東	tomo.yoshi@yoshitomo-law.jp
地区研修	岩崎 員久	八幡西	k.iwasaki0124@gmail.com
RLI	中島 渡	柳川	jadestream_0112@yahoo.co.jp
危機管理	末松 孝一	行橋	2700cmc@sk2.jp
会員増強	鈴木 公利	苅田	kimitoshi.kanda@nifty.com
クラブ運営支援	吉行 亮二	小倉南	yoshiyuki@bring-luck.com
ロータリーフェローズ2700	峯浦 元博	八幡	daiichi-mineura@circus.ocn.ne.jp
ロータリー情報	大賀 茂功	大牟田	shigenaru@darmax.co.jp
広報・公共イメージ	細川 忠広	小倉中央	t-hosokawa@koushin-hd.co.jp
DX 推進	田村 志朗	福岡東	shiro@azusashoin.com
国際奉仕	白川 勇一	壱岐	my-home@abeam.ocn.ne.jp
職業奉仕	神尾 康生	八幡西	y-kamio@kmo-jims.jp
社会奉仕	熊手 幹彦	福岡東南	kumade@tkcnf.or.jp
青少年奉仕	山本 啓之	若松中央	h.yamamoto@yamamoto-kk.jp
インターアクト	八島 英孝	福岡南	yashima@shiga-ae.com
ローターアクト	青屋 信作	福岡東	aoya.taxoffice@gmail.com
RYLA・青少年育成	川崎 和子	久留米北	k-kawasaki@kurume-gensyu.co.jp
国際青少年交換	大島 弘三	鳥栖	tosu@oshima-gumi.co.jp
ロータリー財団	中村 光	宗像	a.hikaru@jcom.home.ne.jp
米山記念奨学	吉田 廣幸	直方	meikou@leaf.ocn.ne.jp

2023～2024年度 地区外出向一覧

役 職	氏 名	所属 RC
規定審議会 代表議員	吉田 知弘	福岡東
規定審議会 補欠議員	貫 正義	福岡南
RIJYEM 理事	安増 惇夫	宗 像
RIJYEM 研修部門委員	末松 孝一	行 橋
翻訳委員会 アドバイザー	廣畑 富雄	福岡西
(公財)米山記念奨学会 理事(9月～)	島 信英	久留米東
(公財)米山記念奨学会 評議員(9月～)	吉田 知弘	福岡東
ロータリーリーダーシップ(RLI)地区代表委員	大塚 誠之	博多イブニング
全国RYLA連絡会運営委員	山本 啓之	若松中央
(公財)米山梅吉記念館 理事	井手 和英	久留米

RI関連連絡先

RI世界本部	ROTARY INTERNATIONAL, One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, Illinois 60201-3698 U.S.A.	TEL: 1-847-866-3000	FAX: 1-847-328-8281 1-847-328-8554
RI日本事務	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F クラブ・地区支援室 経 理 室 業 務 推 進 室	TEL: 03-5439-5800 TEL: 03-5439-5803 TEL: 03-5439-5802	FAX: 03-5439-0405 同 上 同 上 rijapan@rotary.org
公益財団法人ロータリー日本財団 ガバナー会	同 上 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F	TEL: 03-5439-5805	FAX: 03-5439-0405 TEL: 03-3433-6497 FAX: 03-3433-7395
一般社団法人国際ロータリー 日本青少年交換多地区合同機構	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F		TEL: 03-6431-8106 FAX: 03-6431-8107
ロータリー文庫	〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-16 第3小森谷ビル別館6F		TEL: 03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506 rotary-bunko@msj.biglobe.ne.jp
一般社団法人ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F		TEL: 03-3436-6651 FAX: 03-3436-5956 hensyu@rotary-no-tomo.jp
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F		TEL: 03-3434-8681 FAX: 03-3578-8281 mail@rotary-yoneyama.or.jp
ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI) 日本支部事務局	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 国際ロータリー第2750地区事務所内		rljapan.mainoffice@gmail.com

地区関連連絡先

危機管理委員会事務局	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1-5F 国際ロータリー第2700地区ガバナー事務所内	TEL: 092-481-2650 FAX: 092-481-2651 gocheef@2700rid.com
国際青少年交換事務局	〒841-0055 鳥栖市養父町38 (株)大島組内	TEL: 0942-83-2896 FAX: 0942-82-5522 office@rye2700.org
ローターアクト代表事務局	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-23-35 林眼科病院院長室	TEL: 092-431-1680 FAX: 092-441-5303 fukuoka2700@gmail.com
ガバナー事務所	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル5F	TEL: 092-481-2650 FAX: 092-481-2651 ri2700go@2700rid.com

※2023-2024 RA地区代表: 中村 香穂(福岡 RAC) 地区幹事: 清水 翔平(福岡中央 RAC)

会長・幹事・会計の皆様へ

- クラブの目標をロータリークラブ・セントラルにてご設定下さい。
- 地区資金等は半期ごとに7月1日、1月1日の会員数により各々7月末日、1月末日迄に指定口座へご送金下さい。尚、ご送金前に送金票の内訳をご記入の上、ガバナー事務所気付野口勝義会計長宛てにお送り下さい。送金のご案内はガバナー事務所よりメールにて送信致します。前期送金票は6月中旬頃送信済みです。
- 毎月の出席報告は、各月毎に算出し、翌月7日午前中までにガバナー事務所へメールにてご報告下さい。
- 次年度のクラブ情報をご報告頂く「ロータリークラブ情報書式」を各クラブ事務局宛てにメール送信致しますので、ガバナー事務所へご返送下さい。
- 会長・幹事・例会場・例会日・クラブ事務局・メールアドレス・ホームページ等の変更・取得の際は、その都度日本事務局、ロータリーの友事務所、ガバナー事務所宛てにご報告下さい。
- 任期中に、地区委員が退会された場合は委員長及びガバナー事務所へ必ずお知らせ下さい。
- RAC、IACの組織一覧表、活動計画、活動報告はRI、地区委員会からの指示に従ってご提出下さい。
- ガバナー補佐、地区役員が任務の為に各クラブの例会に出席する場合は、ビジターフィーを免除して頂く様にお取り計らい下さい。
- クラブ創立記念式典、その他のガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー宛てのご案内はガバナー事務所気付にてお送り下さい。

第2700地区 7月地区内行事予定表

日付	行事
1日(土)	米山記念奨学生卓話研修会・茶話会、委員会
4日(火)	クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会
6日(木)	社会奉仕委員会
7日(金)	地区研修委員会 ロータリーフェローズ 2700 委員会
8日(土)	インターアクト地区研修会 第1回 ローターアクト地区役員会、会長・幹事会
11日(火)	広報・公共イメージ委員会
13日(木)	会員増強委員会
15日(土)	クラブ活性化セミナー(オンライン) 国際青少年交換キックオフ会議
18日(火)	第1回 ガバナー諮問委員会、新・旧ガバナー慰労・激励会
20日(木)	ロータリー財団委員会 インターアクト委員会
22日(土)	インターアクト指導者講習会 第1回 危機管理委員会
27日(木)	ロータリー財団委員会
29日(土)	国際青少年交換受入説明会
30日(日)	RLI研修Part I

月信について

- ホール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者、米山功労法人については氏名を「ロータリー財団」「米山記念奨学会」のデータに基づいて掲載致します。大口寄付者、ポール・ハリス・ソサエティ入会申込書については、ガバナー事務所へも写しをお送り下さい。
- 会員ご逝去の際は、氏名、ロータリー歴、逝去年月日、享年、顔写真を添えて、その都度ガバナー事務所へお送り下さい。
- クラブ事業の予告、報告等の月信への掲載をご希望の場合は、編集委員会連絡所(本誌記載)までご連絡下さい。



ロータリーレート確認方法

My Rotary
国際ロータリー為替レート
(<https://my.rotary.org/ja/exchange-rates>)
↓
該当月をPDF形式でダウンロード

『月信』 表紙について

吉田ガバナーのご要望により表紙は世界のロータリーの偉人紹介となりました。バンデミックにより停滞した世界を再び開き、前進させるため、幾多もの危機を乗り越えてきた過去の偉人に学ぶきっかけにして頂ければと思います。

題字=塘春

第2700地区ガバナー月信 編集委員会連絡所

月信担当/桑野智彰 宮本由希 井上誉之 梅原健
花田公一 川畑輝雅 橋本道成

連絡先/株 梓書院 ガバナー月信編集局
〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代3-2-1
TEL092-643-7075 FAX092-643-7095
E-mail: mail@azusashoin.com

Rotary 国際ロータリー第2700地区 ガバナー事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル 5F
TEL.(092) 481-2650 FAX.(092) 481-2651

事務所長 E-mail: gocheef@2700rid.com
事務所 E-mail: ri2700go@2700rid.com
(執務時間) 平日/9:30~17:00 土曜日・日曜日・祝日/休務